

KL-H20

取扱説明書

保証書別添



本機をご使用になる前に、必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

Ⓑ

MO0309-F

CASIO



安全上のご注意

このたびは、「KL-H20」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。




- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本書はお読みになった後も大切に保管してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品での表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

-  △記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。(左の例は感電注意)
-  ⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています。(左の例は分解禁止)
-  ●記号は「しなければいけないこと」を意味しています。(左の例はプラグをコンセントから抜く)





警告

ACアダプターについて


-  ● ACアダプターは必ず本機専用の別売品 (AD-A95100IJ) をお使いください。専用品以外のACアダプターを使用するとコードが溶けたり、傷ついたりして、火災・感電の原因となります。
-  ● 表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

ACアダプターについて


-  ● 電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
-  ● 万一電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
-  ● 電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。
-  ● 濡れた手で電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

電池について


-  ● 電池は、充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

⚠ 警告


窒息注意

-  ● 製品本体が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かないところに保管または廃棄してください。窒息のおそれがあります。


分解しないでください

-  ● 本機を分解・改造しないでください。火傷・けがをするおそれがあります。

異常な状態にご注意ください

-  ● 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。








本機を落とさないでください

-  ● 万一、この機器を落としたり、本体を破損した場合は、まず本体の電源スイッチを切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

1



⚠ 注意

ACアダプターについて


-  ● 電源コードをストーブ等の熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
-  ● プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。(必ずプラグを持って抜いてください)
-  ● 旅行などで長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
-  ● 製品本体を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
-  ● お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。
-  ● 使用後は本体の電源スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いてください。
-  ● 電源プラグは年1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

電池について

-  ● 電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
-  ● 極性(＋と－の向き)に注意して正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しないときは、本体から電池を取り出しておいてください。また、2年に1度は電池を交換してください。
- 本機で指定されている電池以外は使用しないでください。

メモリー保護

-  ● 本機に記憶させた内容はノートに書くなどして本機とは別に必ず控えを残してください。本機の故障、修理や電池消耗などにより、記憶内容が消えることがあります。

2

⚠注意

水、異物はさけてください



● コーヒー・ジュースなどの飲み物や花瓶の水などをこぼさないでください。火災・感電の原因となることがあります。万一、こぼしたときは、速やかに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。

設置場所について



● 本機の上に重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下してけがをするおそれがあります。



● 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



● 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

不安定な場所に置かないでください



● ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。

⚠注意

乾電池のセットおよび乾電池交換時の注意



● 本機電池収納部内の電池パネには、鋭利な部分があります。「乾電池をセットするとき」や「乾電池を交換するとき」には、電池パネには触らないでください。指を切るおそれがあります。

テレビ・ラジオのそばでのご使用について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ・ 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 本書の内容については万全を期して作成いたしました。万一不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたらご連絡ください。
- ・ 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- ・ 万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- ・ 故障、修理、電池消耗等に起因する文章の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

目次

安全上のご注意 表紙の裏目次 4

この取扱説明書の読みかた 7
こんなことができます 8

1章 本機の使いかた

本機を使う前に 10
とりあえずシールを作ってみましょう 14
各部のなまえ 14
乾電池をセットする 15
テープカートリッジをセットする 16
メモリーの初期化をする 17
なまえシールを作りましょう 18
タイトルシール(ホーム工房)を作りましょう 19

2章 本機の基本操作

電源を入れる・切る 22
キーのはたらき 23
画面の見かた 23
カーソルのはたらきと動かしかた 24
操作の進めかた 24

3章 文字の入れかた

文字の入れかたを覚える 25
練習しよう 25
ローマ字入力? それとも かな入力? 28
ひらがな・カタカナを入れる 28
ひらがなを入れる 28
カタカナを入れる 29
いろいろな文字の入れかた 29
漢字を入れる 30
文章を入力してから変換する 30
同音異義語を変換する 31
漢字1文字ずつ変換する(単漢字変換) 32
まとめ 33
アルファベットや数字を入れる 33
アルファベットの太文字を入れる 33
アルファベットの細文字を入れる 33
数字を入れる 34
記号を入れる 34
キーに記されている記号 34
その他の記号 35
絵文字を入れる 35
文字を間違えたときは 36
間違った文字を消す 37
間違った文字をなおす 38
文字が抜けていたら 39
すべての文字を消すには 39

4章 本機のデータを利用して作る

持ち物に貼るシールやタイトルシールを

作ってみましょう	40
なまえシール	40
収納シール	40
タイトルシール	41
なまえシールを作る	42
なまえを登録して手軽に印刷する	42
全員のなまえをつづけて印刷する	42
他の文字と組み合わせで印刷する	43
名前を変更する	43
こんな作りかたもあります	44
収納シールを作る	45
項目を1つだけ選んで印刷する	45
項目をいくつか選んで印刷する	46
「インスタントタイトル」でタイトルシールを作る	47
ビデオタイトルを作る	47
サンプルの内容を修正しながら作る	47
はじめから入力して作る	49
「ホーム工房」でタイトルシールを作る	51
ビデオタイトルを作る	51

5章 自分だけのデザインで作る(フリーシール)

自分だけのデザインでシールを

作ってみましょう(フリーシール)	54
2行以上のシールを作る	56

文章をブロックに分ける	57
文章をブロックで分けるには	57
ブロックでシールをステキにしよう!	57
文字種類(フォント)を変える	58
アレンジ機能で文字種類を変える	58
こだわり機能で文字種類を変える	58
文字体を変える	59
アレンジ機能で文字体を変える	59
こだわり機能で文字体を変える	59
文字の大きさを変える	60
アレンジ機能で文字サイズを変える	61
こだわり機能で文字サイズを変える	61
文字にかざりをつける	62
指定した文字かざりを取り消す	64
文字にフレームをつける	65
アレンジ機能でフレームをつける	65
こだわり機能でフレームをつける	66
フレームのついた文字をもとに戻す	67
縦書きのシールを作る	67
アレンジ機能で縦書きにする	67
こだわり機能で縦書きにする	68
うらおもてが逆さまなシールを作る	69
アレンジ機能でうらおもて逆さまにする	69
こだわり機能でうらおもて逆さまにする	69

7章	シールの長さを決める	70
	オーディオカセットのタイトルにあった長さにする	70
	シール全体の長さを自由に決める	70
	ブロックの長さを基準にシール全体の長さを決める	72
8章	決めたシールの長さを取り消すときは	73
	文字と文字の間隔を決める	73
	文字のバランスを整える	74
	余白の長さを決める	74
	ブロックとブロックの間隔を決める	75
	どんなシールになるのかを画面で見る	76
	印刷イメージを見る	76
	印刷レイアウトを見る	77
	自分でデザインしたシールを印刷する	77
	シールを白紙で送る	78

6章 おもしろシールの作りかた

スタンプ用のラベルを作る	79
ファンシーシールを作る	81
クラフトシールを作る	83

7章 シールを登録する

お気に入りのシールを登録する・呼び出す	85
シールを登録する	85
シールを呼び出す	85

ホーム工房で作ったシールやクラフトシールを

登録する・呼び出す・消す	86
シールを登録する	86
シールを呼び出す	86
登録したシールを消す	87
自分でデザインしたシールを登録する・呼び出す・消す	88
シールを登録する(メモリー)	88
シールを呼び出す	89
登録したシールを消す	90

8章 こんなときは

故障かな? と思ったら	91
こんなメッセージが出てきたら	93
キレイに印刷されないときは	94
「電池 残り少」と画面に出たら	95
別売のアダプターを使うには	96
設定を変えたいときは	96
ブザー音を消したい	96
基本文字種類を変えたい	97
基本余白を変えたい	97
画面の明るさを変えたい	98
印刷の濃さを変えたい	98

9章 付録 資料集

- ローマ字入力一覧 99
- 記号・絵文字・フレーム一覧 101
- 内蔵漢字一覧 103
- 収納シールサンプル一覧 107
- タイトルシール(ホーム工房)フォーマット一覧 .. 109
- ファンシーシールフォーマット一覧 110
- クラフトシールフォーマット一覧 110
- スタンプ用フォーマット一覧 111
- インスタントタイトルサンプル一覧 112
- 本機の初期設定 115
- 仕様 116
- 別売品一覧 118
- ご使用上の注意 121
- 目的別さくいん 122
- 項目別さくいん 124
- カシオテクノ・サービスステーション 126
- 保証・アフターサービス 126
- カシオお客様ご相談窓口 129

この取扱説明書の読みかた

マークの意味

- 操作を進めていくうえで、欠かすことのできない注意事項や制限事項などが掲載されていることを示します。
- 知っておくと役にたつ情報や、そこで説明されていることは少し違った使いかたなどが紹介されていることを示します。
- ほかのページでさらに詳しく説明されていることを示します。

キーの表記について

- 本文中では、操作手順の中で使うキー(ボタン)を(Tカ)や(実行)などのように表記しています。
例 (Tカ)を押したあとに続けて(実行)を押すときの表記
↓
(Tカ)(実行)と押します。
- 本機のキーの上(または下)に水色で書かれている機能(「こだわり」や「文削除」など)を使うには、(機能)を押したあとに続けて水色で書かれている下のキーを押します。
例 「こだわり」機能を使うときの表記
↓
(機能) (こだわり/アレンジ) と押します。
- 操作手順の中で、「△▽⊙⊙を押して…」と表記されているときは、△▽⊙⊙のどれかを押してください。4つのキーすべてを押す必要はありません。

※本文中の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。

こんなことができます

本機では、くらしの中ですぐに使えるシールの内容や、身の回りの整理整頓に役立つシールの内容があらかじめ記憶されています。そのまま印刷しても、自分流に変更して印刷することもできます。また、自分で作ったシールを自由にアレンジして、オリジナルシールを作ることができます。

なまえシールも簡単に作れます！

■なまえシール

ふじわらのりこ

ふじわらゆりか

すぐに使えるシールは、本機の中に記憶済み！

■収納シール

ウーロン茶
消しゴム
ドレッシング

フォーマットを選んで文字を入れるだけ！

- タイトルシール(インスタントタイトル)
インスタントタイトルでは、本機に記憶済みのシールをそのまま印刷することも、自由に変更して印刷することもできます。

クラス対抗野球大会決勝戦 ■3年1組VS3年7組
1999/6/19

世界の名ストライカー列伝

■タイトルシール(ホーム工房)

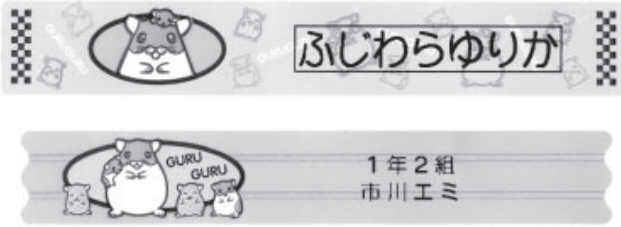
日曜ドラマ 暴れん坊代官 PART2

ソウル・ライダース ライブ 99/5/21
72分

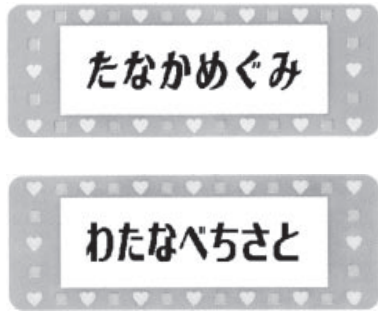
■スタンプラベル

故障中！
！中朝姑！

■ファンシーシール



■クラフトシール



自分だけのオリジナルシールも自由自在！

お誕生日
おめでとう アニタちゃん

いちごジャム 手作り♡
おいしいよ!!

作った日:
H11.9.23 りんごのジャム おいしいよ!

こんなシールを作るには

次のような手順で、本書をご利用ください。

第1章 本機の使いかた(→10ページ)

↓
第4章 本機のデータを利用して作る(→40ページ)

こんなシールを作るには

次のような手順で、本書をご利用ください。

第1章 本機の使いかた(→10ページ)

↓
第5章 自分だけのデザインで作る(フリーシール)(→54ページ)

1章 本機の使いかた

本機を使う前に

ここでは、

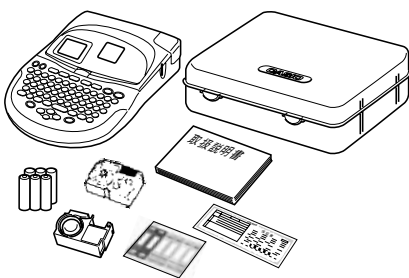
- 本機を買ったあとで必ず行わなければならないこと
- シールを作ってから印刷するまでの大きな流れ

について、紹介しています。

本機をはじめて使うかたは、ここをきちんと読んで、本機でシールを作るときの流れをつかみましょう。

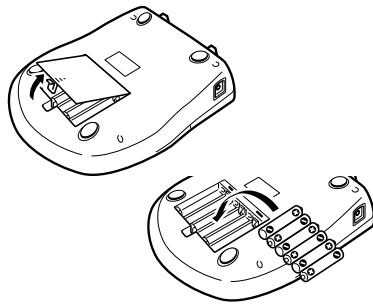
① 箱の中身を確認する

ちゃんとそろっていますか？
もしそろっていなかったら、お買い上げの販売店か、巻末のカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。



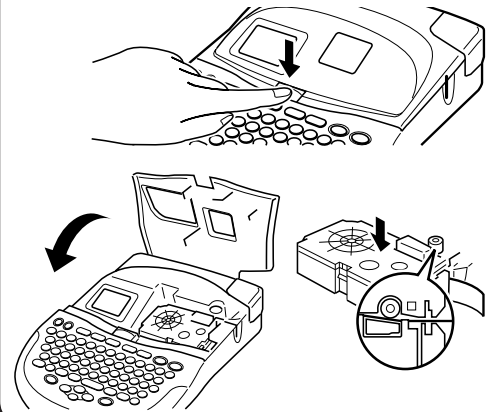
詳しくは14ページ

② 乾電池をセットする



詳しくは15ページ

③ テープカートリッジをセットする



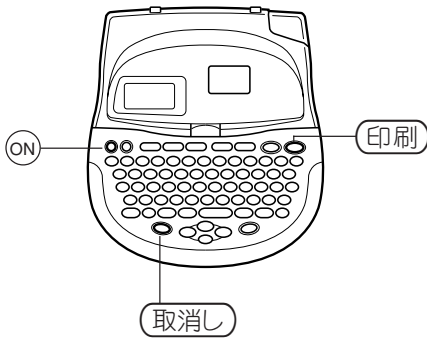
詳しくは16ページ

これは、本機を買って、はじめてお使いになるときだけの操作です。
「初期化」をすると、本機に記憶させたデータが全部消えてしまいます。

まだまだ続きます→

④ メモリーを初期化する

印刷 取消し をいっしょに押しながら、ON を押します。
その後、ON を離してから、印刷 と 取消し を離します。



メモリーリセット
する **しない**



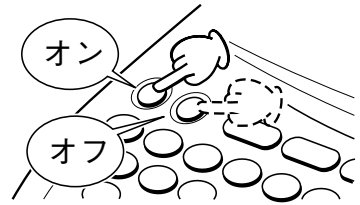
メモリーリセット
する しない



3 × 3
かな 0. 0 c m
. . . .

詳しくは17ページ

⑤ 電源を入れる



詳しくは22ページ

本機でシールを作るときは、下のよういろいろな作りかたがあります。
このあとのページでは、「なまえシール」と「ビデオタイトルシール(ホーム工房)」を作ってみましょう。

⑥ シールを作る

なまえシール

なまえ



なまえ選択1
たくや



たくや

42ページ

インスタントタイトル

インスタント
タイトル



インスタント
No. 1



世界の名ストライカー列伝

47ページ

ホーム工房

ホーム工房



収納シール
タイトルシール



秋物

51ページ

フリーシール

シールの長さや文字の配置
などを自由に決めることが
できます。

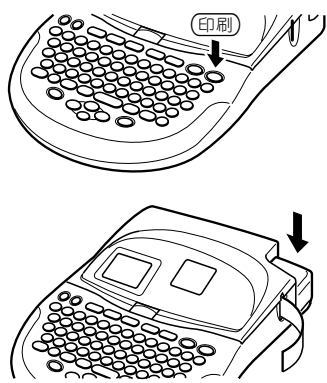
3 × 3
かな 0. 0 c m
. . . .



作った日: H11.9.23 りんごのジャムおいしいよ!

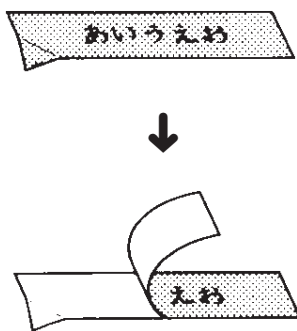
54ページ

⑦ 印刷する シールをカットする



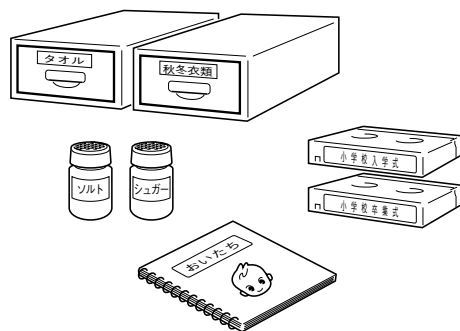
詳しくは77ページ

⑧ シールの裏紙をはがす



詳しくは78ページ

⑨ シールを貼る

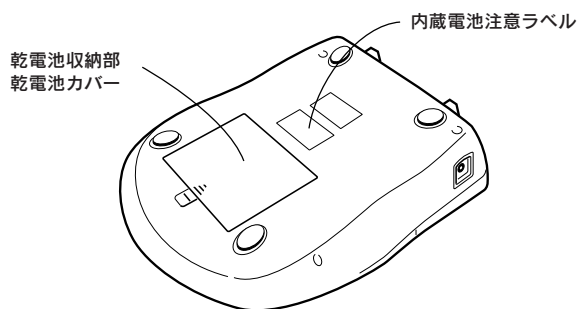
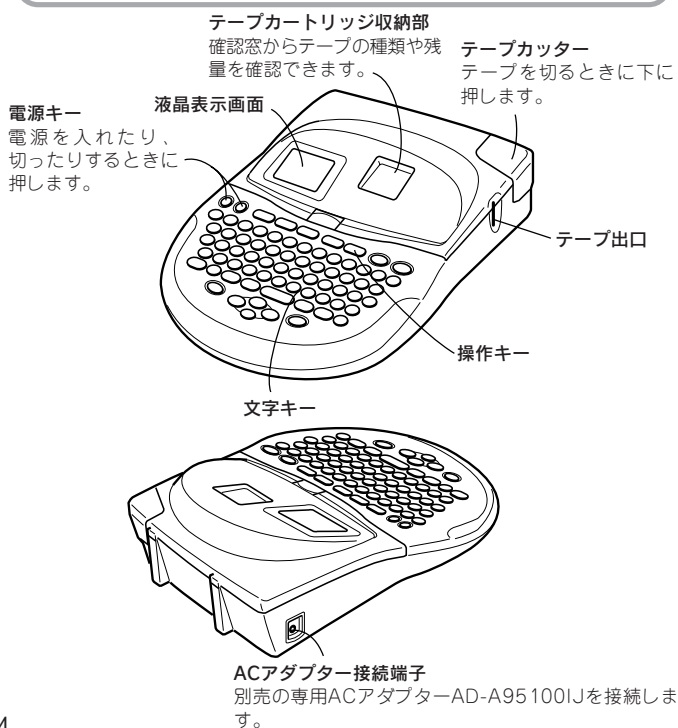


詳しくは78ページ

とりあえずシールを作ってみましょう

ここからのページで、一通りシールを作ってみましょう。「箱の中身を確認する」ところから、「なまえシール」「ビデオタイトルシール」を作るところまでを説明していますので、練習してみましょう。

各部のなまえ



付属品を確認しましょう

ご使用になる前に、以下のような付属品がそろっているかどうかを確認してください。

- 単3形アルカリ乾電池 6本
- テープカートリッジ 1個 (XR-9WE)
- 取扱説明書
- 保証書
- クラフトシール用カートリッジ 1個
- クラフトシール (1シート)
- 収納ケース



重要!! 本機を収納した状態で収納ケースを落下しますと、ケースが割れたり本機が故障したりするおそれがありますので、持ち運び等の際には注意してください。

乾電池をセットする

本機をはじめて使うときは、本機といっしょに入っていた乾電池をセットします。

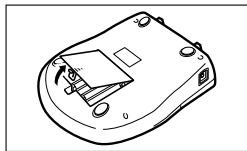
⚠ 注意

- 本機電池収納部内の電池バネには、鋭利な部分があります。「乾電池をセットするとき」や「乾電池を交換するとき」には、電池バネには触らないでください。指を切るおそれがあります。

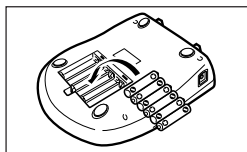


重要 必ずアルカリ乾電池を使用してください。

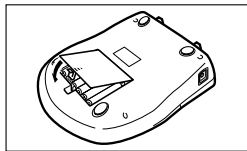
1 本機をうらにして、乾電池カバーをイラストのようにはずします。



2 乾電池をセットします。
⊕と⊖の向きに注意して、イラストのようにセットします。



3 乾電池カバーをはめます。



- 「電池 残り少」と画面に表示されたときは新しい乾電池をセットしてください。

参照 「電池 残り少」と画面に出たら(→95ページ)

- 別売のアダプター(AD-A95100J)を利用すると、乾電池をセットしなくても、本機を使うことができます。

参照 別売のアダプターを使うには(→96ページ)

⚠ 警告

- 電池は、充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

⚠ 注意

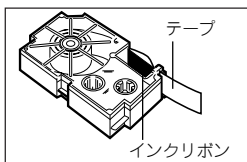
乾電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災やけがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 極性(⊕と⊖の向き)に注意して正しく入れてください。
- 長期間使用しないときは、本体から電池を取り出しておいてください。
- 新しい乾電池と古い乾電池をまぜないでください。本機にセットするときは、6本とも新しい乾電池にしてください。
- 種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 本機で指定されている電池以外は使用しないでください。

付属の電池は、工場出荷時より微少な放電による消耗が始まっています。そのため、製品の使用開始時期によっては、所定の使用時間に満たないうちに寿命となることがあります。あらかじめご了承ください。

テープカートリッジをセットする

幅が6mm、9mm、12mm、18mm、24mmのテープが使えます。



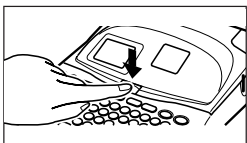
テープカートリッジをセットする

重要 テープカートリッジをセットするときは、電源を切っておきます。

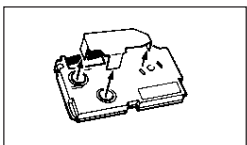
1 ④を押して、電源を切ります。

2 収納部開閉ボタンを押して、カバーを開けます。

収納部開閉ボタンは、カバーが開いた状態では押すことができません。



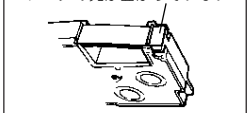
3 テープカートリッジについているストッパーをはずします。



4 テープの先が折れ曲がっていないことを確かめます。

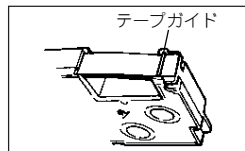
テープの先が折れ曲がっていたら、ハサミで曲がった部分を切ってください。

テープの先が曲がっていない



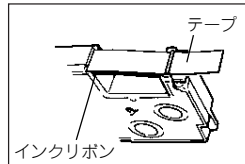
5 テープがテープガイドにきちんと通っているか確かめます。

テープガイドからはずれているときは、イラストのようにテープの先をテープガイドに通してください。



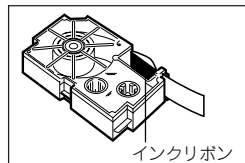
6 テープを約3cm引き出します。

- 一度引き出したテープを戻すことはできません。
- 無理に引き出さないでください。インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。



7 インクリボンがたるんでいないか、確認します。

重要 インクリボンがたるんだままテープカートリッジをセットすると、インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。



8 テープカートリッジをセットします。

テープとインクリボンがプリンターヘッドとゴムローラーの筒を通るように真上からおろします(右図)。テープカートリッジはカチッと音がするまで下に押し込んでください。

重要 ななめに入れると、正しくセットされず、リボン切れの原因となります。

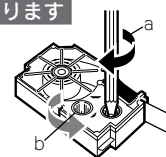


テープの先を通路に通す


インクリボンがたるんでいたら、たるみをとります

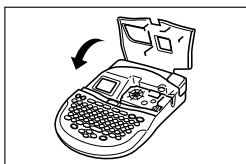
インクリボンがたるんでいたら、aのように、右上の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。bの方向に左下の軸が回り始めるまで右上の軸を回してください。

このとき、テープはいっしょに動きません。




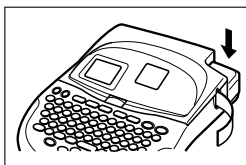
9 カバーを閉めます。


- 重要**  ・カチッと音がするまでしっかりとカバーを閉めてください。
 ・テープカートリッジをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。

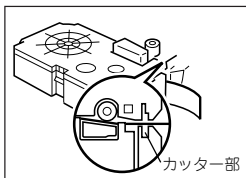


10 テープカッターを下に押し、余分なテープを切ります。

- 重要**  テープをカットするときは、必ずカバーを閉じてください。カバーを開けたままテープをカットすることはできません。

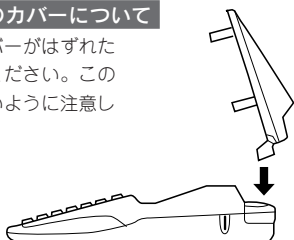


- 重要**  カッターに触れないように注意してください。



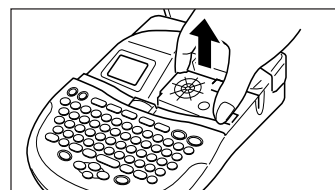
テープカートリッジ収納部のカバーについて

テープカートリッジ収納部のカバーがはずれた場合、図のように再セットしてください。このとき、カバーのツメを破損しないように注意してください。




テープカートリッジを取り出す

テープカートリッジの左上と右下に指を入れて、まっすぐ上に引き上げてください。







メモリーの初期化をする




ご購入後、本機をはじめて使うときは、必ずメモリーの初期化(メモリーリセット)という操作をします。「メモリーの初期化」をしないと、正しく動かないことがあります。

- 重要**  メモリーの初期化をすると、本機に記憶したデータがすべて消えてしまいますので、必要のないときはメモリーの初期化をしないでください。



1 画面になにも文字がないことを確かめます。



なにか文字があるときは  を押します。

2  と  をいっしょに押しながら、 を押します。

その後、 を離してから、 と  を離します。

メモリーリセットする **しない**

3 初期化を実行するときは  を押し、**する**にし、 を押します。


初期化をしないときは、**しない**にし 、または  を押します。

3 × 3 かな 0 . 0 c m


なまえシールを作ります

はじめになまえシールを作ってみましょう。本機になまえを登録して、呼び出すだけでかんたんにシールが作れます。ここでは、なまえを入力・登録するところから、印刷するところまでを説明します。




 例 ふじわらのりこ

- 1  を押します。
 この場所になまえを登録します。


なまえ選択1
未登録

- 2  を押します。
 なまえを登録する画面になります。


なまえ登録

- 3      
     
  と押します。

なまえ登録
のりこ

- 4  を押します。
 入力した文字を確認します。
 (確定→28ページ)

なまえ登録
のりこ

- 5  を押します。
 なまえが登録されました。

なまえ選択1
ふじわら

メモリーとは

本機内部にあり、作成した文章などを記憶する場所です。

「メモリーの初期化」とは




本機が正常な動作をするために、電気的な設定を行うことです。「メモリーの初期化」を行うと、画面に表示されている文章とメモリーに記憶されているデータはすべて消えてしまいます。また、いろいろな設定も製造時に定められた設定に戻ります。

 を押しても画面に文字があらわれないときは…

- ・乾電池を正しくセットしましたか?(→15ページ)
- ・画面の明るさは正しく調整されていますか?(→98ページ)

電源を入れたとき、こんな画面が表示されたら…

**初期化
 してください**

  以外のキーを押してください(どのキーでもかまいません)。「メモリーリセット する しない」と表示されますので、**する**にして  を押してください。

6 (実行)を押します。

なまえシール
印刷呼出

7 (実行)を押します。

8 (実行)を押します。
どのように印刷されるかを見たいときは、
印刷イメージにして(実行)を押します。

枚数 **1枚**
カット **しない**

9 ⊙を2回押します。
印刷する枚数を指定します。

枚数 **3枚**
カット **しない**

10 ∇を押します。

枚数 **3枚**
カット **しない**

11 ⊙または⊙を押します。
「カット する」にすると、1枚印刷が終わる
ごとに「テープをカットし[実行]」というメッ
セージがあらわれます。

枚数 **3枚**
カット **する**

12 (実行)を押します。
画面に「テープをカットし[実行]と表示されます
↓
テープの余分な部分をテープカッターを押してカットします。

13 (実行)を押します。
↓
印刷がはじまります。

タイトルシール(ホーム工房)を作りましょう

ここでは、ビデオタイトルシールの作りかたについて説明します。

例 1 9 9 9 年 1 0 月 1 0 日
た く や の 運 動 会

1 (ホーム工房)を押します。

収納シール
タイトルシール

2 ∇を押して**タイトルシール**にし、
(実行)を押します。

作成呼出
削除

3 **作成**になっていることを確認して、
(実行)を押します。

ビデオ
オーディオ

4 **ビデオ**になっていることを確認し
て、(実行)を押します。

VHS
ミニDV

5 **VHS**になっていることを確認して、
(実行)を押します。

1 2 3

6 ⊙を押して**2**にし、(実行)を押しま
す。
シールのかたちを選びます。

タイトル1
かな
■ ■ ■ ■

7 (1ぬ) (9ふ) (9よ) (9よ) (Nみ) (Eい)
(Nみ) (Nみ) と押します。
タイトルを入れていきます。

タイトル1
かな
9ねん ■ ■ ■

8 (変換) (実行) と押します。

タイトル1
かな
9年 ■ ■

9 (1ぬ) (0ろ) (Gき) (Aち) (Tか) (Uな)
(1ぬ) (0ろ) (Kの) (Aち) と押します。

タイトル1
かな
10か ■ ■

10 (変換) (実行) と押します。

タイトル1
かな
■ ■ ■ ■
月10課

11 (変換) を3回押します。

タイトル1
かな
■ ■ ■ ■
月10日

12 (実行)を押します。

タイトル1
かな
10日 ■ ■ ■

13 (実行)を押します。

タイトル2
かな
■ ■ ■ ■

14 (Tか) (Aち) (Kの) (Uな) (Yん) (Aち)
(Nみ) (Oら) と押します。

タイトル2
かな
くやの ■ ■ ■

15 (無変換) または (実行) を押します。

タイトル2
かな
くやの ■ ■ ■

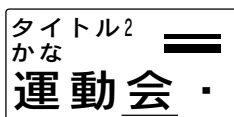
16 (Uな) (Nみ) (Nみ) (Dし) (Oら) (Uな)
(Kの) (Aち) (Iに) と押します。

タイトル2
かな
うかい ■ ■ ■

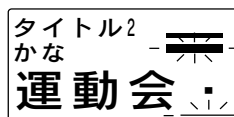
17 (変換) (実行) と押します。

タイトル2
かな
■ ■ ■ ■
運動甲斐

18 **変換** を2回押します。



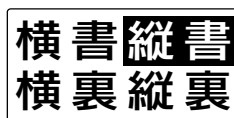
19 **実行** を押します。



20 **実行** を押します。



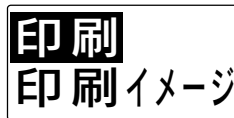
21 **▽** を押して **砕無し** にし、**実行** を押します。



22 **◀** を押して **横書** にし、**実行** を押します。

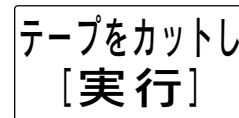


23 **実行** を押します。



24 **実行** を押します。
どのように印刷されるかを見たいときは、**印刷イメージ** にして **実行** を押します。

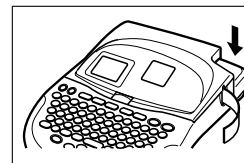
↓
画面に「テープをカットし[実行]」と表示されます。
テープの余分な部分を、テープカッターを押してカットします。



25 **実行** を押します。



26 印刷が終わったら、テープカッターを押してテープをカットします。



27 **▽** を押して **終了** にし、**実行** を2回押して、操作を終了します。

2章 本機の基本操作

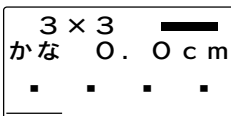
電源を入れる・切る

一度「メモリーの初期化」をしたら、次からは**ON**を押すだけで本機が使えます。

2 章 電源を入れる・切る

電源を入れるには…

ON を押します。



電源を切るには…

OFF を押します。

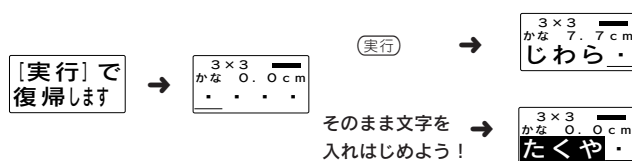


前に作成した文章がそのまま使えます

前回、画面に文章を残したまま電源を切り、次に電源を入れると左下の画面になります。

前回の文章をそのまま使いたいときは、**実行** を押します。
使わないときは、そのまま新しい文章を作ります。

前回の文章が表示される



重要! フレームつきの文章を作成していた場合、電源を切ったときにフレームのデータは消えてしまいます。
電源を入れて **実行** を押したあと、もう一度フレームをつけなおしてください。

データの保持について

- 本機は、入力・登録した文章などのデータを内蔵メモリー保護用電池の働きで記憶しています。本機裏面のラベルに表示されている交換期間を経過すると、内蔵メモリー用保護電池が消耗して、入力・登録したデータが変化・消去されてしまいます。交換期間までに内蔵メモリー保護用電池の交換を、お買い上げの販売店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにご依頼ください。有料で交換いたします。
- 本機に登録しているデータ(文字や文章など)は、必ずノートなどに控えをとっておいてください。

スイッチを切るのを忘れても安心

何も操作をしないで、約6分間電源を入れたままにしておくと、電源は自動的に切れます。これを**オートパワーオフ機能**といいます。
ふたたび本機を使うときは、**ON**を押してください。

どんなシールが作れるのか、試してみましょう

本機で使えるいろいろな文字や文字種類で作ったシールサンプルを印刷することができます。

- ① テープカートリッジがセットされていることを確認します。
- ② **OFF** を押して電源を切り、再び **ON** を押して電源を入れます。
- ③ **印刷** を押します。
- ④ **実行** を2回押します。

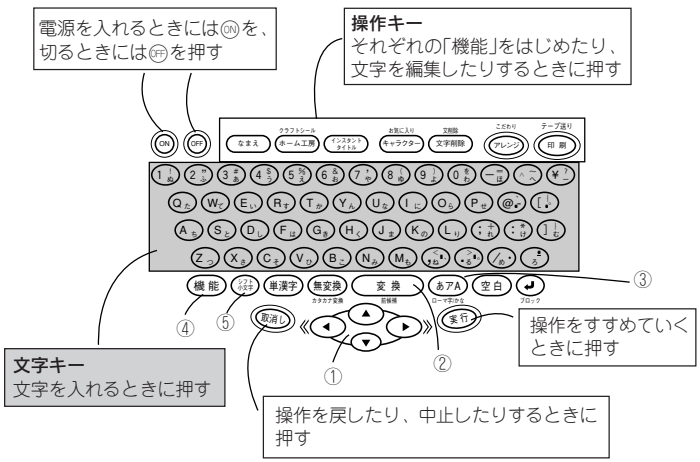
デモ印刷中に、途中で数秒印刷が止まることありますが、故障ではありません。

※テープのはばによって、印刷される内容は異なります。

※ファンシーテープ・クラフトシールをセットしているときは、デモ印刷はできません。

キーのはたらき

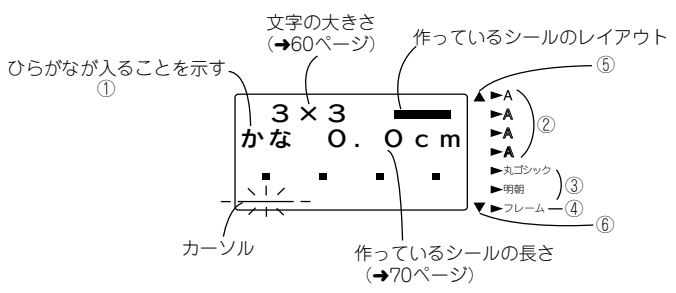
本機には、たくさんのボタンがついています。ボタンのことを、この取扱説明書ではキーと呼んでいます。ここではキーの主な使いかたについて説明します。



- | | |
|---|---|
| ① | <ul style="list-style-type: none"> 文字が入る位置を示した_や、文字編集などのときに範囲を指定する■を動かすときに押す 項目などを選択するときに押す(→24ページ) |
| ② | ひらがなを漢字などに変換するときに押す(→30ページ) |
| ③ | 文字キーに書かれているひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号などを使い分けるときに押す(→28ページ) |
| ④ | キーの上(または下)に水色で書かれている機能を使いたいときは、まずこのキーを押す |
| ⑤ | かな入力するとき、「っ」や「ょ」などの拗音・促音を入れる場合に押す(→29ページ)
アルファベットの小文字を入れるときに押す(→33ページ) |

画面の見かた

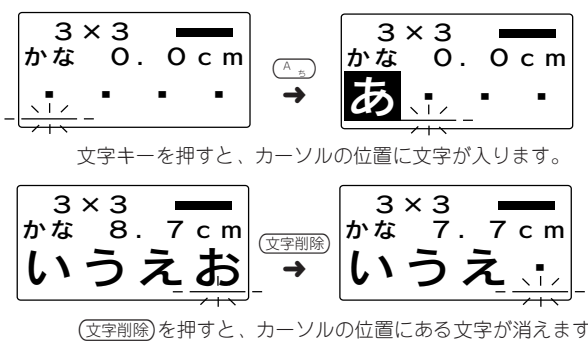
本機の画面には、いろいろなマークが出てきます。ここではそのマークの意味やはたらきについて説明します。



- | | |
|---|---|
| ① | <ul style="list-style-type: none"> 「カナ」となっているときは、カタカナが入ることを示す(→29ページ) 「AB」となっているときは、アルファベットが入ることを示す(→33ページ) |
| ② | 文字体の種類を示す(→59ページ) |
| ③ | 文字種類を示す(→58ページ) |
| ④ | フレームがついたラベルが印刷できることを示す(→65ページ) |
| ⑤ | いま見えている画面より上にも文字などがあることを示す |
| ⑥ | いま見えている画面より下にも文字などがあることを示す |

カーソルのはたらきと動かしかた

画面上で点滅している_をカーソルといいます。カーソルとは、文字を入れる位置を示した目印のことです。



画面からかくれてしまった文字を見るには

画面にかくれている文字を見るためには、(☺☺)を押してかくれている部分にカーソルを動かします。これをスクロールといいます。

(☺☺)を押した方向に文字がないときは、カーソルは動きません。

参考

- (機能)☺と押すと、文章の初めにカーソルが移動します。
- (機能)☺と押すと、文章の終わりにカーソルが移動します。
- (ソフト)☺と押すと、前のブロックマークまたは改行マークにカーソルが移動します。
- (ソフト)☺と押すと、次のブロックマークまたは改行マークにカーソルが移動します。

操作の進めかた

1 使いたい機能が書かれているキー(ボタン)を押します。
機能名が一覧で表示されます。これをメニュー画面と呼びます。



2 (△)(▽)のどれかを押し、目的の機能名に■を合わせます。
■を合わせると、文字は白く抜かれて表示されます。■を合わせるにより、その機能を選んだことになります。



メニューによっては、画面の右下に▼が表示されます。これは、機能名(または項目)の続きがあることを示しています。△または▽を何回か押すと、続きを表示させることができます。

3 (実行)を押します。
(実行)を押すことにより、操作を進めることができます。



4 引き続き、(△)(▽)のどれかを押し、目的の機能名(または項目)に■を合わせます。続いて(実行)を押します。

ポイント

- 1つ前の画面に戻りたいときや、操作をやりなおしたいときは(取消)を押します。
- (取消)を何回押しても希望の画面に戻らないときは、一度電源を切ります。再び電源を入れて、はじめから操作をやりなおしてください。

文字の入れかたを覚える

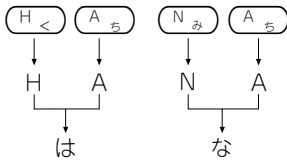
シールを作るには、まずどんな文字を使ってシールにするのかを決めます。ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット、記号…、いろいろな文字を自由に組み合わせ、思い思いのシールを作りましょう。

ここでは文字を入れる流れを説明します。例題によって、練習してみましょう。

練習の前に… ローマ字入力? それともかな入力?

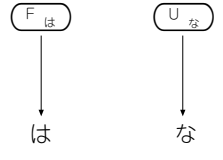
ローマ字入力とは…

アルファベットを使ったローマ字よみでひらがななどを入れる方法です。



かな入力とは…

直接ひらがななどを入力する方法です。



本機では、はじめは「ローマ字入力」で文字を入れるようになっています。かな入力に慣れてきたら、「かな入力」で入れることもできます。

「かな入力」にしたいときは、次の2つの方法があります。

- ① **機能**を押してから、**あPA**を押します。
もう一度**機能**を押してから**あPA**を押すと、ローマ字入力になります。
- ② **機能**を押してから、**こだわり**を押します。
△▽を押して**環境設定**にし、**実行**を押します。
△▽を押して**入力設定**にし、**実行**を押します。
△▽△を押して**かな**にし、**実行**を押します。

ローマ字入力とかな入力については28ページで詳しく説明しています。

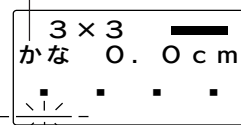
練習しよう

例 日曜ドラマ 暴れん坊代官 PART2

「日曜」(漢字)を入れる

- 1 画面左上に「かな」が表示されていることを確かめます。
この画面を「文字入力画面」といいます。

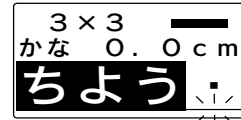
ひらがなが入力できることを示します



参考 「カナ」または「AB」と表示されているときは**あPA**を何回か押して「かな」にします。

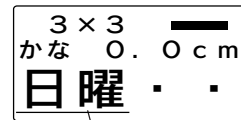
カーソル文字の入る位置を示します

- 2 **N** **み** **I** **に** **T** **か** **I** **に** **Y** **ん** **O** **ら**
U **な** と押します。



参考 かな入力のときは…
I **に** **A** **ん** **Q** **ん** **4** **ん**

- 3 **変換**を押します。
画面の**にちよう**が「日曜」になったのを確かめてください。

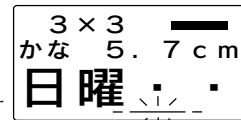


参考 「日曜」にならないときは何度か**変換**を押してください。

「日曜」に下線がつかます

- 4 **実行**を押します。

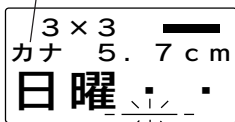
カーソルが右に移動します



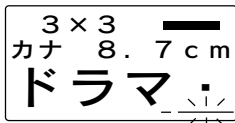
「ドラマ」(カタカナ)を入れる

カタカナが入力できることを示します

- 5 **あPA**を押して、画面左上に「カナ」を表示させます。



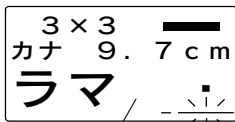
- 6 **D** **し** **O** **ら** **R** **す** **A** **ち** **M** **も** **A** **ち**
と押します。



参考 かな入力のときは…
S **ん** **R** **ん** **O** **ん** **J** **ん**

「ドラマ」が入力されたことを確認してください

- 7 **空白**を押します。



1字分、スペースが空きます

画面からかくれてしまった文字はどうなるの?

画面に表示されるのは、1行に4文字です。そのため、あたらしく入れようとする文字がつねに表示されるように、画面が自動的に流れていきます。文字が消えてしまったように見えますが、本機がきちんと文字を覚えているので、心配ありません。

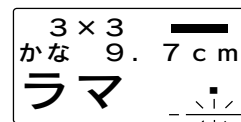
△△を押すと、かくれた部分を見ることができます。

キーを間違えて押してしまったら…

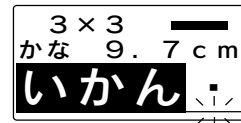
- 文字が間違っていたら…38ページ
- 文字が抜けていたら…39ページ
- 文字を消したいときは…37ページ
- はじめからやりなおしたいときは…39ページ

「暴れん坊代官」(かな漢字まじり文)を入れる

- 8 **あPA**を何回か押して、「かな」を表示させます。

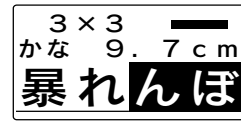


- 9 **A** **ち** **B** **こ** **A** **ち** **R** **す** **E** **い** **N** **み**
N **み** **B** **こ** **O** **ら** **U** **な** **D** **し** **A** **ち**
I **に** **K** **の** **A** **ち** **N** **み** **N** **み** と押します。



参考 かな入力のときは…
3 **ん** **F** **は** **R** **ん** **C** **ん** **Y** **ん** **ニ** **=**
R **ん** **4** **ん** **Q** **ん** **R** **ん** **E** **い** **T** **か** **Y** **ん**

- 10 **変換**を押します。



「暴れ」に下線がつかます

ひらがなが希望の漢字に変わらないときは…

希望の漢字が表示されるまで、**変換**を何回か押してください。漢字に変換する方法については30ページで詳しく説明しています。なお、この練習は、メモリーの初期化(→17ページ)をした直後の画面で説明しています。本機を何度か操作したあとでは、下線のつきかたや変換のしかたが違う場合があります。(学習機能→33ページ)

11 「暴れ」になっていることを確認して、**(実行)**を押します。

「暴れ」の下線がとれ、「ん」に下線が付きま

12 「暴れん」になっていることを確認して、**(実行)**を押します。

残りの「ぼうだいかん」が「ぼうだい・かん」と認識されているため、このような漢字になります

13 **(左向き矢印)**を押します。
「ぼうだい・かん」を「ぼう・だいかん」に区切るためです。

「ぼう」という読みに当てはまる漢字に変換されます

14 **(変換)**を何回か押して、「坊」にします。

(変換)を押すたびに「ぼう」に当てはまる漢字が次々と表示されます。

15 「坊」になっていることを確認し、**(実行)**を押します。

残りの「だいかん」に当てはまる漢字に変換されます

カーソルと下線の違い

カーソルは、文字が入る位置を示した目印で、点滅して表示されます。ひらがなを漢字に変えるときにつく下線は、「現在、変換することができる部分」を示した印です。

16 **(変換)**を押して「代官」にし、**(実行)**を押します。

17 **(空白)**を押します。

1文字分、スペースが空きます

「PART2」(数字・アルファベット)を入れます

18 **(あ7A)**を何回か押して、画面左上に「AB」を表示させます。

アルファベットが入力できることを示します

19 **(P)** **(A)** **(R)** **(T)** **(2)**と押します。

かな入力のときも同様に、**(P)** **(A)** **(R)** **(T)** **(2)**と押します。

これで、「日曜ドラマ 暴れん坊代官 PART2」が入りました。
(左向き矢印)を押すと画面が左右に流れます。きちんと文字が入っているかどうか確認してください。

練習した文字をすべて消すときは…

- (機能)** **(文字削除)**と押しします。
- 全文削除**になっていることを確認し、**(実行)**を2回押しします。

全文削除については、39ページを参照してください。

ローマ字入力？ それとも かな入力？

文字を入れる方法には、ローマ字入力とかな入力があります。

- ローマ字入力…アルファベットを使ったローマ字よみで文字を入れる方法
- かな入力…直接ひらがなを入力して文字を入れる方法
(文字キーの右下のひらがなのとおりに文字を入力します)

購入後はじめて使うときや、メモリーの初期化をしたあとでは、ローマ字入力で文字を入れる状態になっています。

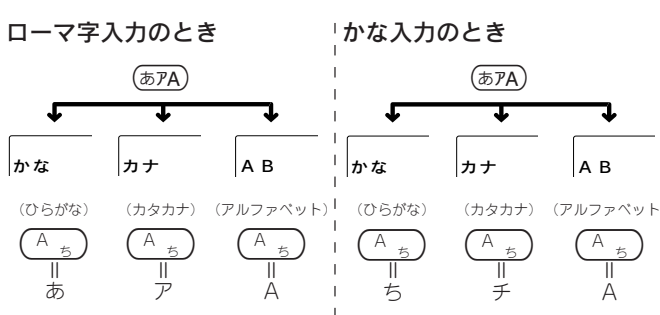
ローマ字入力とかな入力を切り替える

- (機能)** **(あ7A)**と押す
または
- 「こだわり機能」の「環境設定」で切り替える(→25ページ)

文字キーの使いかた

文字キーは、1つで数種類の文字が入力できるようになっています。**(あ7A)**を押して、ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が入力できるように、切り替えます。

ここでは**(あ7)**を例にとって、説明します。



ひらがな・カタカナを入れる

キーを押して文字を画面にあらわすことを、入力といいます。ここでは、ひらがなとカタカナの入力のしかたを説明します。

ひらがなを入れる

(例) さくら

1 **(あ7A)**を何回か押して、画面左上に「かな」を表示させます。

2 **(S)** **(A)** **(K)** **(U)** **(R)** **(A)**と押しします。

かな入力のときは…
(X) **(H)** **(O)**

ひらがなを入力している最中は、■が文字に重なっています

3 **(無変換)**または**(実行)**を押します。

「無変換」とは、漢字に変換しないでひらがなのまま確定するという意味です。

練習した文字をすべて消すときは…

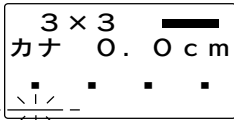
- (機能)** **(文字削除)**と押しします。
- 全文削除**になっていることを確認し、**(実行)**を2回押しします。

全文削除については、39ページを参照してください。

カタカナを入れる

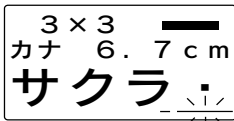
例 サクラ

1 (あ7A)を押して、画面左上に「カナ」を表示させます。

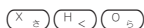


2 (Sと) (Aち) (Kの) (Uな) (Rす) (Aち) と押します。

カタカナを入力すると、そのまま確定されます。



参考 かな入力の場合は…



もうひとつのカタカナ入力

ひらがなで文字を入力して、カタカナに変換する方法もあります。

例 サクラ

- ① ひらがなで「さくら」と入力します。
- ② **さくら**となっているときに、**機能** (無変換) と押します。
さくらが「サクラ」に確定されます。

「カタカナ変換」とは、カタカナに変換して、そのまま確定するという意味です。

いろいろな文字の入れかた

ここでは、小さい「ゃ」「カ」、「。(句点)」「ヴ」などの入れかたについて説明しています。

小さい文字の入れかた

	ローマ字入力	かな入力
あ	(シフト) (小文字) (A) / (X) (A)	(シフト) (小文字) (3) (あ)
い	(シフト) (小文字) (I) / (X) (I)	(シフト) (小文字) (E) (い)
う	(シフト) (小文字) (U) / (X) (U)	(シフト) (小文字) (4) (う)
え	(シフト) (小文字) (E) / (X) (E)	(シフト) (小文字) (5) (え)
お	(シフト) (小文字) (O) / (X) (O)	(シフト) (小文字) (6) (お)
つ	(X) (T) (U)	(シフト) (小文字) (Z) (つ)
や	(X) (Y) (A)	(シフト) (小文字) (7) (や)
ゆ	(X) (Y) (U)	(シフト) (小文字) (8) (ゆ)
よ	(X) (Y) (O)	(シフト) (小文字) (9) (よ)
・ひらがな入力状態のときは、ひらがなが入ります。 ・カタカナ入力状態のときは、カタカナが入ります。		
・ひらがな入力状態のときも、カタカナ入力状態のときも、カタカナが入ります。 ・ひらがなを入れることはできません。		
カ	(X) (K) (A)	(シフト) (小文字) (T) (カ)
ケ	(X) (K) (E)	(シフト) (小文字) (:) (ケ)

※ローマ字入力の場合は、下記のようにして入れることもできます。

促音 例：いった → (I) (T) (T) (A)

(子音を2回押します。)

拗音 例：きょう → (K) (Y) (O) (U)

(99ページ「ローマ字入力一覧」をご覧ください。)

濁音・半濁音の入れかた

	ローマ字入力	かな入力
濁音	ばく (B) (O) (K) (U)	(=) (バ) (H)
半濁音	ばは (P) (A) (P) (A)	F (ハ) (F) (ハ) (F)

句読点や、「を」「ん」、空白などの入れかた

	ローマ字入力	かな入力
句点	(.) (句点)	(シフト) (小文字) (.) (句点)
読点	(,) (読点)	(シフト) (小文字) (,) (読点)
長音	(?) (長音)	(?) (長音)
中点	(シフト) (小文字) (.) (中点)	(シフト) (小文字) (.) (中点)
を	(W) (O)	(シフト) (小文字) (O) (を)
ん	(N) (ん)	(Y) (ん)
空白	(空白)	(空白)

「ヴ」などの入れかた

重要! カタカナ入力状態のときに入れることができます。
 ひらがな入力状態では、入れることができません。

参照 カタカナを入れる (→29ページ)

	ローマ字入力	かな入力
ヴァ	(V) (A)	(4) (シフト) (V) (シフト) (3) (ヴァ)
ヴィ	(V) (I)	(4) (シフト) (V) (シフト) (E) (ヴィ)
ヴ	(V) (U)	(4) (シフト) (V) (シフト) (:) (ヴ)
ヴェ	(V) (E)	(4) (シフト) (V) (シフト) (5) (ヴェ)
ヴォ	(V) (O)	(4) (シフト) (V) (シフト) (6) (ヴォ)

小さい「わ」「ワ」を入れるには

記号の「点など」の中に入っています。(記号一覧→101ページ)
 記号の入れかたは、「記号を入れる」(→34ページ)をご覧ください。

漢字を入れる

漢字を入れるには、まずその漢字の「よみ」をひらがなで入力します。例えば、「花」は「はな」と読むので「はな」とひらがなで入力します。ひらがなから漢字に変えることを変換といいます。使いたい漢字が表示されたら、(実行)を押して、ほかの文字に変わらないように確定します。

ひらがなから漢字に変換する方法は、次のとおりです。

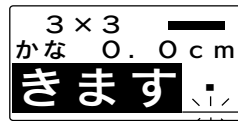
- ・熟語を一度に変換する
 - ①文章を入力してから変換する
 - ②同音異義語を変換する(例：公園、後援など)
- ・漢字1文字分ずつ変換する(当て字やむずかしい固有名詞などの変換)

文章を入力してから変換する

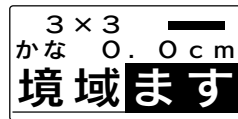
文章を入力してから、まとめて漢字に変換します。
 まとめて変換できる文字数は、32文字までです。

例 今日行きます

1 「きょういきます」をひらがなで入力します。

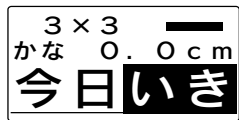


2 (変換)を押します。
 「きょういき」と「ます」という2つの言葉と認識されたため、「境域」と変換されます。



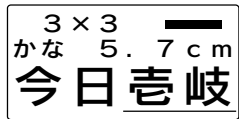
「境域」に下線がついています

3 ③を2回押します。
「きょういき」を「きょう」という言葉に区切るためです。



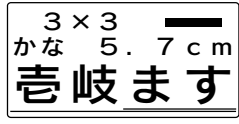
「きょう」が「今日」に変換されます

4 (実行)を押します。
「今日」が確定されます。

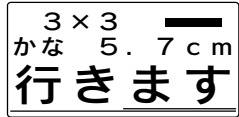


「いき」と「ます」という2つの言葉が残ったと認識されたため、「いき」が「吉岐」に変換されます

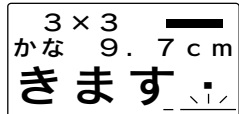
5 ③を2回押します。
「いき・ます」を「いきます」という言葉にするためです。



6 (変換)を何回か押して、「行きます」にします。
(変換)を押すたびに、「いきます」に当てはまる言葉が次々と表示されます。



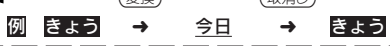
7 「行きます」が表示されたら、(実行)を押します。
「行きます」が確定されます。



カーソルと下線の違い

カーソルは、文字が入る位置を示した目印で、点滅して画面に表示されます。ひらがなを漢字に変えるときにつく下線は、「現在、変換することができる部分」を示した印です。

参考 下線がついているときに(取消)を押すと、「よみ」の状態に戻ります。

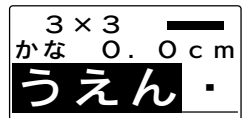


同音異義語を変換する

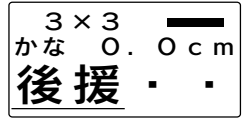
複数の漢字が当てはまる「よみ」(同音異義語)を変換する方法を説明します。

例 公園

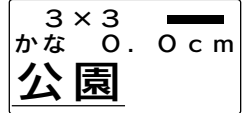
1 「こうえん」をひらがなで入力します。



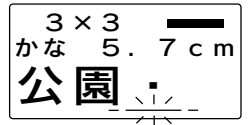
2 (変換)を押します。
「こうえん」に当てはまる漢字の候補が表示されます。



3 (変換)を何回か押して、「公園」にします。
(変換)を押すたびに、「こうえん」に当てはまる漢字が次々と表示されます。

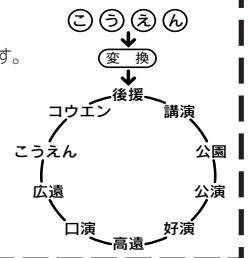


4 「公園」になったら、(実行)を押します。
「公園」が確定されます。



変換のルール

(変換)または③を押すと、次の漢字が表示されます。
①を押すと、1つ前の漢字が表示されます。

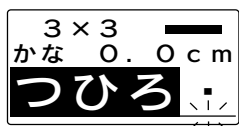


漢字1文字ずつ変換する(単漢字変換)

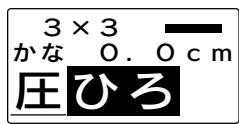
当て字やむずかしい固有名詞などを変換するときは、1文字ずつ目的の漢字に変換します。

例 敦廣(あつひろ)

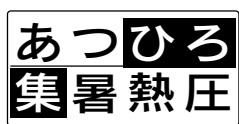
1 「あつひろ」をひらがなで入力します。



2 (変換)を何回か押します。
何回押しても、「敦」に変換されません

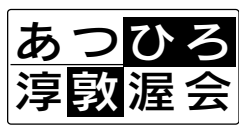


3 (単漢字)を押します。

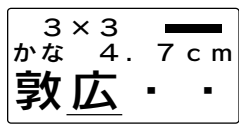


「あつ」に合った漢字がいくつか表示されます

4 (変換)を押して、「敦」にします。

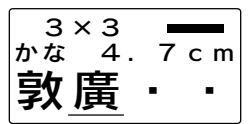


5 (実行)を押します。
「敦」が確定されます。

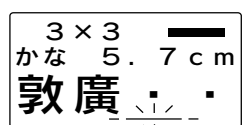


「広」に下線がつきます

6 (変換)を押して、「廣」にします。



7 (実行)を押します。
「廣」が確定されます。

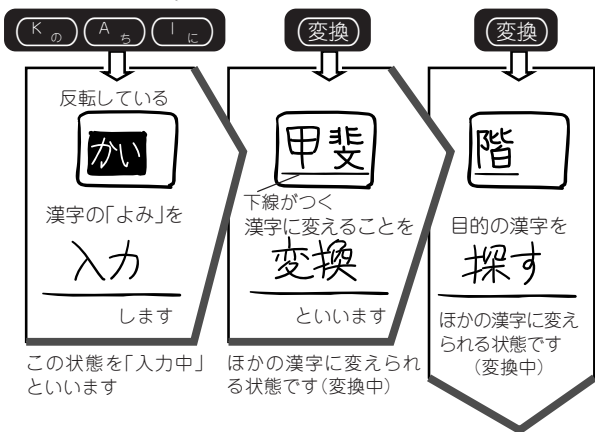


思い通りの漢字に変換されないのはなぜ？

次のようなことが考えられます。

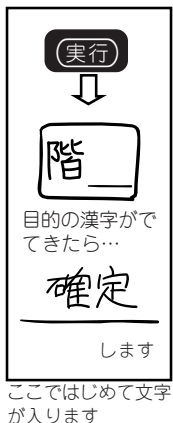
- ・「通(しゅう)」を「しゅう」と入力している
 - ・「図(ず)」を「づ」と入力している
 - ・「通り(とおり)」を「とうり」と入力している
 - ・「販促(はんそく)」「英検(えいけん)」など、略語の読みを入力している
- 拗音・促音、「ず」と「づ」、「じ」と「ぢ」、「お」と「う」の入力には特に注意してください。

まとめ...



本機は学習しています

「かい」という読みを「階」で確定したとします。次回「かい」という読みで変換すると、「階」が一番はじめに表示されます。これは、前回使った漢字を本機が覚えているためです。このように、前回使った漢字を最初に表示することを学習機能といいます。



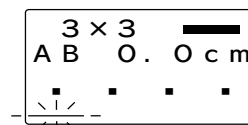
アルファベットや数字を入れる

アルファベット、数字の入れかたを説明します。

アルファベットの大文字を入れる

例 AKI

1 (あ7A) を押して、画面左上に「AB」を表示させます。



2 (A) (K) (I) と押します。

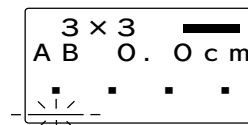
アルファベットは、キーを押したと同時にその文字に確定されます。

参考 ひらがなを入力するときは、(あ7A) を何回か押して、画面左上に「かな」を表示させます。

アルファベットの小さい文字を入れる

例 a

1 (あ7A) を押して、画面左上に「AB」を表示させます。



(カンマ) (ピリオド) を入れるには

(あ7A) を押して、画面左上に「AB」を表示させます。

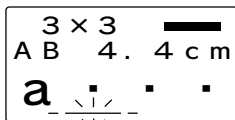
この状態で次のキーを押します。

カンマ: (あ7B) ピリオド: (あ7C)

2 (シフト) (A) と押します。

アルファベットは、キーを押したと同時に、その文字に確定されます。

参考 ひらがなを入力するときは、(あ7A) を何回か押して、画面左上に「かな」を表示させます。



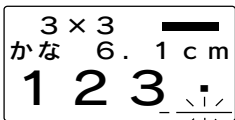
数字を入れる

例 123

ローマ字入力するとき

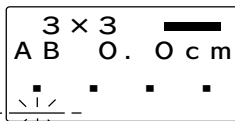
1 (1) (2) (3) と押します。

数字は、ひらがな・カタカナ・アルファベットなど、どの入力中でも使えます。



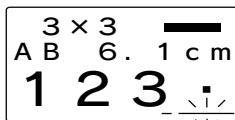
かな入力するとき

1 (あ7A) を押して、画面左上に「AB」を表示させます。



2 (1) (2) (3) と押します。

参考 ひらがなを入力するときは、(あ7A) を何回か押して、画面左上に「かな」を表示させます。

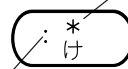


記号を入れる

ふつうの文字のほかに、いろいろな記号を入れることができます。

キーに記されている記号

②キーの右上に印刷された記号



①キーの左に印刷された記号

① アルファベットが入力できる状態のときに入力できる

ローマ字入力するとき (シフト) (あ7A) →「:」

かな入力するとき (あ7A) を押して画面左上に「AB」を表示させ、

(シフト) (あ7A) →「:」

② アルファベットが入力できる状態のときに、(シフト) を押したあとキーを押すと入力できる

ローマ字入力するとき (シフト) (シフト) (あ7A) →「*」

かな入力するとき (あ7A) を押して画面左上に「AB」を表示させ、

(シフト) (シフト) (あ7A) →「*」

?『』☞VI♡m²♪ など

記号は「点など」「カッコ」「矢印」「数字」「丸など」「単位」「省略」「数字」「ギリシア」「ロシア」の10種類のグループに分かれています。101ページの記号一覧を見ながら、使いたい記号がどのグループに入っているのかを確かめてください。

例 ♡ (グループ=丸など)

1 (キャラクター)を押します。

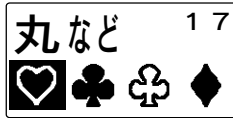


2 (△▽)を押して記号にし、(実行)を押します。

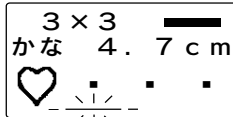
3 (△▽◎◎)を押して丸などにし、(実行)を押します。
グループ名を選びます。



4 (△▽)を何回か押して「♡」を探します。
記号を探します。



5 (◎◎)を何回か押して♡にし、(実行)を押します。



絵文字を入れる

内蔵の絵文字を使うことができます。絵文字は「ペット」「ともだち」「しゅみ」「いきもの」「よてい」「たべもの」「はんこ」「おもしろ」の8つのグループに分かれています。

101ページの絵文字一覧を見ながら、使いたい絵文字がどのグループに入っているのかを確かめてください。

例 🍷 (グループ=たべもの)

1 (キャラクター)と押します。

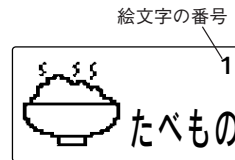


2 (△▽)を押して絵文字にし、(実行)を押します。

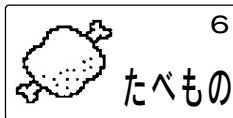
3 (△▽◎◎)を押してたべものにします。
グループ名を選びます。

参考 画面には4グループしか表示されていません。かくれているグループを表示させるには、(△▽)を押します。

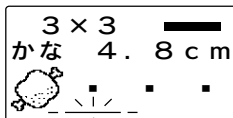
4 (実行)を押します。



5 (△▽◎◎)を押して「🍷」を探します。
絵文字を探します。



6 (実行)を押します。

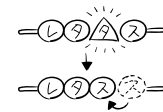


文字を間違えたときは

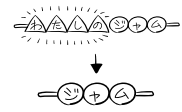
文字を間違えて入力したときのなおしかたを説明します。

●間違った文字を消す

1文字ずつ消す

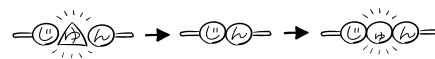


ある部分をまとめて消す



●間違った文字をなおす

間違った文字を消して正しい文字を入力する(挿入)



間違った文字の上に正しい文字を入力する(上書き)



●文字がぬけていたら

正しい文字を追加する

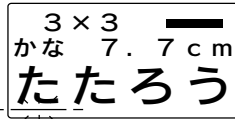


間違った文字を消す

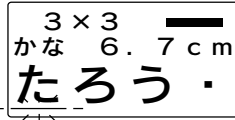
文字を1文字ずつ消す

例 「たたらう」の「た」を消して「たらう」になおす

1 ⊙⊙を何回か押して、「た」にカーソルを合わせます。
消したい文字にカーソルを合わせます。



2 (文字削除)を押します。「たらう」になります。



参考 つづけて文字を入力するときは、(機能)⊙と押して、文章の終わりまでカーソルを移動させます。

確定前に文字を消すには…

「たたらう」など、文字に■が重なっているとき(確定前)に文字を消すときも、(文字削除)を押して消します。
また、(取消)を押すと、■が重なっている文字がぜんぶ消えます。
(確定→33ページ)

ある部分をまとめて消すには

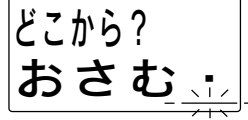
消したい部分のはじめと終わりを指定して、消す方法です。

例 「あおきおさむ」を「おさむ」にする

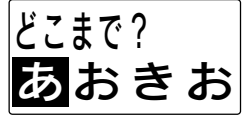
1 (機能) (文字削除)と押します。



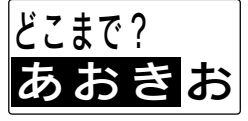
2 ⊕⊖を押して部分削除にし、(実行)を押します。
操作をやめるときは(取消)を押します。



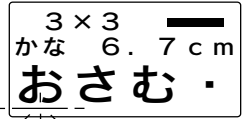
3 ⊙⊙を押して「あ」にカーソルを合わせ、(実行)を押します。
消したい部分のはじめを指定します。



4 ⊙⊙を押して「あおき」にします。
終わりを指定します。



5 (実行)を押します。

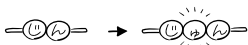


間違った文字をなおす

間違った文字をなおす方法は、文字の入力方法が「挿入」状態になっているか、「上書き」状態になっているかで違ってきます。

挿入

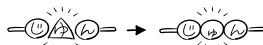
文字と文字の間に新しい文字を追加して入力することができます。



間違った文字を消してから正しい文字を入力します(その逆でも可)。

上書き

画面に表示されている文字を新しい文字に入れ替えることができます。

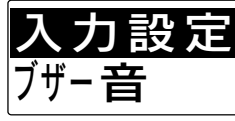


間違った文字の上に正しい文字を入力します。

「上書き」にするとき

1 (機能) (文字削除)と押します。

2 ⊕⊖を何回か押して環境設定にし、(実行)を押します。



3 ⊕⊖を押して入力設定にし、(実行)を押します。

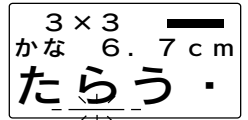
4 ⊙⊙を押して上書にし、(実行)を押します。

重要! 「上書」のときは、入力済みの文字が消されて新たな文字に入れ替わります。間違っても必要な文字を入れ替えることのないように、文字を入力するときは「挿入」にすることをおすすめします。

例 「たらう」を「たらう」になおす

間違った文字を消して正しい文字を入れる(「挿入」状態)

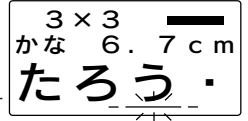
1 ⊙⊙を押して「ら」にカーソルを合わせます。
なおす文字にカーソルを合わせます。



2 (文字削除)を押します。「ら」が削除され、「う」がつまります。

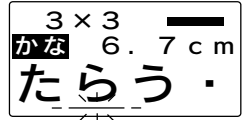
3 「ろ」を入力し、(実行)または(無変換)を押します(確定します)。

「ろ」が「う」の前に入ります



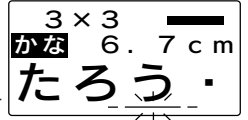
間違った文字の上に正しい文字を入れる(「上書き」状態)

1 ⊙⊙を押して「ら」にカーソルを合わせます。
なおす文字にカーソルを合わせます。



2 「ろ」を入力し、(無変換)を押します(確定します)。

「ら」が「ろ」になります




重要! 「上書」で文字をなおすときは、なおす文字数に注意してください。なおす文字数よりも多く入力してしまうと、必要な文字まで新しい文字に入れ替わってしまいます。


確定前に文字をなおすには…


「たらう」など、文字に■が重なっているとき(確定前)に文字をなおすときも上と同じ操作でなおします。
(確定→33ページ)

文字が抜けていたら…

「挿入」状態のときには、文字を追加することができます。

 挿入(→38ページ)

 「みん」を「みかん」にする

1  を押して、「ん」にカーソルを合わせます。
「ん」の前に文字を入れるためです。


3 × 3 —
かな 5. 7 c m
みん .

2 「か」を入力し、 を押します
(確定します)。

3 × 3 —
かな 6. 7 c m
みかん

「ん」の前に「か」が入り、「みかん」になります

確定前に文字を追加するには…

みんなど、文字に  が重なっているとき(確定前)に文字を追加するときも、上の操作と同じ方法で追加します。(確定→33ページ)


すべての文字を消すには

画面に表示されている文字を、画面から消します。


1   と押します。

**全文削除
部分削除**


2 **全文削除**になっていることを確認します。

3  を押します。

 参考

操作を中止するときは、 を押します。

よろしいですか?
たろう .

4  を押します。

3 × 3 —
かな 0. 0 c m
.

画面にあった文字はすべて消えます

4章 本機のデータを利用して作る

持ち物に貼るシールやタイトルシールを作ってみましょう

持ち物に貼るシールや タイトルシールを作ってみましょう

本機にあらかじめ入っている文字やフォーマットを使えば、目的にあわせていろいろなシールが簡単に作れます。

なまえシール (→42ページ)

「なまえシール機能」では、はじめになまえを登録しておけば、すぐに呼び出して印刷することができます。

また、登録しておいたなまえと他の文字を組み合わせ、印刷することもできます。

ふじわらゆりか たくや

ふじわらゆりかのおもちゃ箱 たくやのおもちゃ箱

収納シール (→45ページ)

身の回りのものには、「収納シール」を貼って整理してみましょう。あらかじめ印刷内容が登録されているので、あとは呼び出して印刷するだけです。

消しゴム

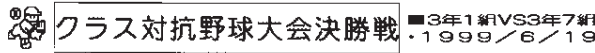
ビニール袋

ジーンズ

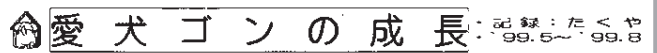
タイトルシール (→47, 51ページ)

- 4種類のタイトルシールが手軽に作れます。

ビデオタイトル



ファイルタイトル



オーディオタイトル



なまえシール



- タイトルシールには、つぎの2つの作りかたがあります。

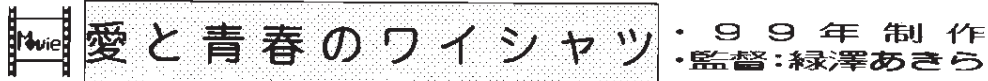
インスタントタイトル (→47ページ)

実際の印字サンプルの中から印刷したいサンプルを呼び出して、必要なところだけ変更して印刷することができますので、本機をはじめからお使いになるかたでも簡単にタイトルシールが作れます。



ホーム工房 (タイトルシール) (→51ページ)

フォーマットを選んで、画面に表示されるメッセージに従って文字を入力していきます。できあがったシールは、本機に登録しておくこともできます。また、縦書きや裏表が逆さまなタイトルシールにすることもできます。



なまえシールを作る

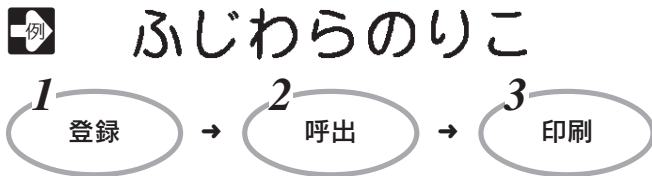
本機になまえを登録して、呼び出して印刷したり他の文字と組み合わせて印刷することができます。

なまえは5件まで登録することができます。

なまえを登録して手軽に印刷する

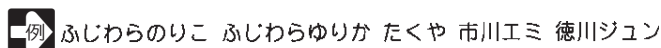
(なまえ)を押して自分のなまえや家族のなまえを登録しておけば、すぐに呼び出して印刷することができます。

操作のしかたは、18ページ~19ページで説明しています。



全員のなまえをつづけて印刷する

なまえを5人まで登録しておけば、全員のなまえを一度につづけて印刷することができます。



- 1 (なまえ)を押します。



- 2 (△▽)を押して、「スペシャル印刷」を表示させます。

スペシャル印刷

- 3 (実行)を押します。

- 4 (△▽)を押して**全員印刷**にし、(実行)を押します。

全員印刷
よろしいですか?

- 5 (実行)を押します。

印刷
印刷イメージ

- 6 印刷になっていることを確認して、(実行)を押します。
どのように印刷されるかを見たいときは、印刷イメージにして(実行)を押します。(印刷イメージを見る→76ページ)



印刷がはじまります。



印刷が終わったら、テープカッターを押してシールをカットし、ハサミなどで1人分ずつカットしてください。

- 7 (△▽)を押して**終了**にし、(実行)を押します。

- 8 「なまえシール 終了?」と表示されますので、(実行)を押します。



操作を終わらないときは(取消)を押します。

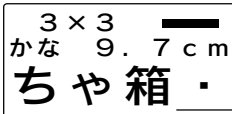
他の文字と組み合わせる印刷する

文字入力画面に文字が入力されていれば、登録してあるなまえを呼び出して一緒に印刷することができます。

- 重要**
- 登録されているなまえがすべて印刷されます。
 - なまえと他の文字の合計が、127文字を超えると印刷できません。
 - 〔なまえ〕を押すと、入力してあった文の文字かざりが取り消されます。

例 ふじわらゆりかのおもちや箱 たくやのおもちや箱

1 文字入力画面で文字を入力・確定します。

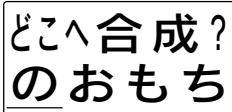


2 〔なまえ〕を押します。

3 △▽を押して「スペシャル印刷」を表示させます。

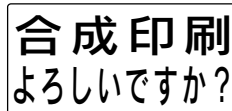
4 〔実行〕を押します。

5 △▽を押して**合成印刷**にし、〔実行〕を押します。



6 ◀▶を押してカーソルを「の」にあわせませす。カーソルをあわせた文字の前に、なまえが合成されます。

7 〔実行〕を押します。



8 〔実行〕を押します。

9 **印刷**になっていることを確認して、〔実行〕を押します。どのように印刷されるかを見たいときは、印刷イメージにして〔実行〕を押します。(印刷イメージを見る→76ページ)

↓
印刷がはじまります。

↓
印刷が終わったら、テープカッターを押してシールをカットし、ハサミなどで1人分ずつカットしてください。

10 △▽を押して**終了**にし、〔実行〕を押します。

11 「なまえシール 終了?」と表示されますので、〔実行〕を押します。

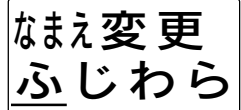
参考 操作を終わらないときは〔取消〕を押します。

名前を変更する

1 〔なまえ〕を押します。

2 目的のなまえを表示させ、〔実行〕を押します。

3 △▽◀▶を押して**変更**にし、〔実行〕を押します。



4 なまえを変更します。

5 終わったら、〔実行〕を押します。

こんな作りかたもあります

■インスタントタイトルで作る

実際の印刷サンプルの中から印刷したいサンプルを呼び出して、必要なところだけを変更して印刷することができます。

〔**インスタントタイトル**〕を押して、操作をはじめます。

●本機に入っているサンプルをもとにする

- ① サンプルの中から好みのタイトルシールを番号で選びます。
- ② 「参照作成」を選び、サンプルを呼出して必要なところだけを変えていきます。

●サンプルのフォーマットを利用して作る

- ① サンプルの中から好みのタイトルシールのかたちを番号で選びます。
- ② 「新規作成」を選び、はじめから文字を入力して作ります。

「インスタントタイトル」の詳しい説明は、47ページ～50ページでしています。

■タイトルシール（ホーム工房）で作る

学年・組・なまえなどを、画面に従って入力していくだけでかんたんになまえシールが作れます。

〔**ホーム工房**〕を押して、操作をはじめます。

- ① 「タイトルシール」を選びます。
- ② 「名前」を選びます。
- ③ お好みのフォーマットを、番号で選びます。
- ④ 画面に従って文字を入力していきます。

「タイトルシール」の詳しい説明は、51ページ～53ページでしています。

収納シールを作る

身の回りのものには、「収納シール」を貼って、整理整頓しましょう。

操作早分かり

1 テープカートリッジをセットする

2 印刷したい項目を選ぶ(画面に従って選んでいくだけ)

3 印刷する

項目を1つだけ選んで印刷する

例 消しゴム

重要 この操作をはじめると、作成中の文章は消えてしまいます。

1 (ホーム工房)を押します。

**収納シール
タイトルシール**

参考 画面に入力した文字があるときは「入力文が削除されます」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま(実行)を押します。消したくない場合は、(取消し)を押してから、その文章を登録します。(→85~90ページ)

2 収納シールになっていることを確認し、(実行)を押します。

**キッチン
押入**

3 (△▽)を押して文具にし、(実行)を押します。

**鉛筆
カッター**

参考 文具で(印刷)を押してシールを一覧印刷することもできます。このときは、選んだ分類に含まれるすべての項目が印刷されます。

4 (△▽)を押して消しゴムにし、(実行)を押します。

**収納シール
印刷呼出**

5 印刷になっていることを確認して、(実行)を押します。

**印刷
印刷イメージ**

6 印刷になっていることを確認して、(実行)を押します。

**項目 1件
カット しない**

•どのように印刷されるかを見たいときは、印刷イメージにして(実行)を押します。(印刷イメージを見る→76ページ)
•選んだ項目の数が表示されます。

7 (⊙)を押して、「カット しない」にします。

8 (実行)を押します。
↓
印刷がはじまります。
↓
印刷が終わったらテープカッターを押してシールをカットします。

9 (△▽)を押して終了にし、(実行)を押します。

10 「収納シール 終了?」と表示されますので、(実行)を押します。

参考 操作を終わらないときは(取消し)を押します。

項目をいくつか選んで印刷する

項目をいくつか選んで、一度に印刷することもできます。

例 カッター クリップ 修正液 テープ ボールペン

1 (ホーム工房)を押します。

2 収納シールになっていることを確認し、(実行)を押します。

3 (△▽)を押して文具にし、(実行)を押します。

4 (△▽)を押して1つめの項目を選びます。

**クリップ
消しゴム**

5 (⊙)を押します。

項目が1つ、確定します。(⊙)を押すと解除されます。

**クリップ
消しゴム**

6 (△▽)を押して2つめの項目を選び、(⊙)を押します。

7 印刷したい項目を選んでいきます。

8 (実行)を押します。

9 印刷になっていることを確認して、(実行)を押します。

**印刷
印刷イメージ**

10 印刷になっていることを確認して、(実行)を押します。
•どのように印刷されるかを見たいときは、印刷イメージにして(実行)を押します。(印刷イメージを見る→76ページ)
•選んだ項目の数が表示されます。

11 (⊙)を押して、カットする、しないを選びます。

12 (実行)を押します。

↓
印刷がはじまります。
↓
印刷が終わったら、テープカッターを押してシールをカットし、ハサミなどで項目ごとにカットしてください。

参考 「カット する」を選ぶと、項目が1つ印刷されるごとに、印刷が止まります。シールをカットし、(実行)を押すと、印刷が再開します。

13 (△▽)を押して終了にし、(実行)を押します。

14 「収納シール 終了?」と表示されますので、(実行)を押します。

参考 操作を終わらないときは(取消し)を押します。

「インスタントタイトル」でタイトルシールを作る

操作早分かり

- 1 テープカートリッジをセットする(→16ページ)
- 2 電源をONにする(→22ページ)
- 3 **インスタントタイトル**を押す

4 サンプルNo.を入力する

(112ページのサンプル一覧から、作りたいタイトルシールのフォーマットを選びます。)

5 新規作成を選ぶ(→49ページ)

6 画面に従って、文字を入力する

4 サンプルNo.を入力する

(112ページのサンプル一覧から、作りたいタイトルシールにいちばん近いサンプルを選びます。)

5 参照作成を選ぶ(→48ページ)

6 必要なところだけ、サンプルの文字を変更する

7 印刷する(→50ページ)

ビデオタイトルを作る

例 社内対抗野球大会決勝戦 ■第二営業部VS横浜工場
1999/6/19

↓
クラス対抗野球大会決勝戦 ■3年1組VS3年7組
1999/6/19

重要! この操作をはじめると、作成中の文章は消えてしまいます。

サンプルの内容を修正しながら作る

サンプルタイトルを呼び出す

1 **インスタントタイトル**を押します。

インスタント
No. 1

参考 画面に入力した文章があるときは「入力文が削除されます」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま**実行**を押します。消したくない場合は、**取消**を押してから、その文章を登録します。(→85~90ページ)

2 サンプルNo.を入力します。 「インスタントタイトルサンプル一覧」 (→112ページ)から、サンプルを選びます。

インスタント
No. 5

3 **実行**を押します。

4 **△▽**を押して**参照作成**にし、**実行**を押します。 サンプルデータが表示されます。

ぶんるい
かな
の
対
抗
野
球
大
会
決
勝
戦

参考 **◎**を押すと、画面からかくれている部分を見ることができます。

5 画面の絵文字を確認します。 タイトルの頭につく絵文字です。必要に応じて変更します。

参照 絵文字を入れる(→35ページ)

6 **実行**を押します。

タイトル
かな
決勝戦

タイトルを修正する

7 変更したい文字を削除します。

参照 文字を間違えたときは(→36ページ)
すべての文字を消すには(→39ページ)

タイトル
かな
対抗野球

8 あたらしい内容を入れていきます。

タイトル
かな
クラス対

9 入れ終わったら**実行**を押します。

コメント1
かな
浜工場

10 サンプルのコメント1を確認します。

11 必要に応じて内容を変更します。

12 **実行**を押します。

13 サンプルのコメント2を確認し、必要に応じて内容を変更します。

14 **実行**を押します。

印刷終了

印刷する

15 印刷になっていることを確認して、**実行**を押します。

印刷
印刷イメージ

16 印刷になっていることを確認して、**実行**を押します。
どのように印刷されるかを見たいときは、**印刷イメージ**にして**実行**を押します。(印刷イメージを見る→76ページ)



画面に「テープをカットし[実行]」と表示されます。
テープのよぶんな部分を、テープカッターを押してカットします。

17 **実行**を押します。



印刷が終わったら、テープカッターを押して、テープをカットします。

参照 シールを貼る(→78ページ)

18 **終了**を押して**終了**にします。

19 **実行**を2回押します。

はじめから入力して作る

サンプルタイトルのフォーマットを呼び出す

1 **インスタントタイトル**を押します。



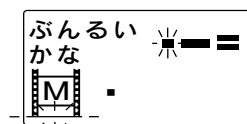
画面に入力した文章があるときは「入力文が削除されます」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま**実行**を押します。消したくない場合は、**取消**を押してから、その文章を登録します。(→85~90ページ)

2 サンプルNo.を入力します。

「インスタントタイトルサンプル一覧」(→112ページ)から、サンプルを選びます。

3 **実行**を押します

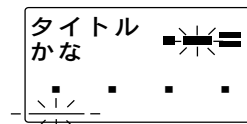
4 **新規作成**にし、**実行**を押します。



5 タイトルの頭につく絵文字などを入れ、**実行**を押します。



絵文字を入れる(→35ページ)



タイトルを入れる

6 タイトルになる文字を入れ、**実行**を押します。



7 コメント1を入れ、**実行**を押します。

8 コメント2を入れ、**実行**を押します。

印刷する

9 印刷になっていることを確認して、**実行**を押します。



10 印刷になっていることを確認して、**実行**を押します。
どのように印刷されるかを見たいときは、**印刷イメージ**にして**実行**を押します。(印刷イメージを見る→76ページ)



画面に「テープをカットし[実行]」と表示されます。
テープのよぶんな部分を、テープカッターを押してカットします。

11 **実行**を押します。



印刷が終わったら、テープカッターを押して、テープをカットします。



シールを貼る(→78ページ)

12 **終了**を押して**終了**にします。

13 **実行**を2回押します。

「ホーム工房」でタイトルシールを作る

操作早分かり

1 テープカートリッジをセットする

2 **ホーム工房**を押す
 ・ここで「タイトルシール」→「作成」→「ビデオ」を選びます。

3 タイトルシールのフォーマットを選ぶ

・フォーマットを109ページから選びましょう。
 あとは、「種類」「番号」を画面に従って選んでいきます。

4 文字を入力する

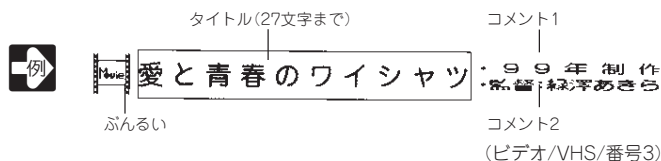
画面に表示されるメッセージに従って入力していきます。

5 わくの指定(フォーマットによる可、不可)、印刷方向の指定などを行う

7 必要に応じて本機に登録する

6 印刷する

ビデオタイトルを作る



重要! この操作をはじめると、作成中の文章は消えてしまいます。

タイトルシールのかたちを選ぶ

1 **ホーム工房**を押します。

参考 画面に入力した文字があるときは「入力文字が削除されます」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま**実行**を押します。消したくない場合は、**取消**を押してから、その文章を登録します。(→85~90ページ)

**収納シール
タイトルシール**

2 **△▽**を押して**タイトルシール**にします。

3 **実行**を押します。

4 **△▽◀▶**を押して**作成**にします。

5 **実行**を押します。

6 **△▽**を押して**ビデオ**にします。

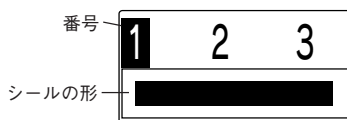
参考 ・オーディオタイトルを作るときは**オーディオ**にします。
 ・なまえシールを作るときは**名前**にします。
 ・ファイルタイトルを作るときは**ファイル**にします。

**ビデオ
オーディオ**

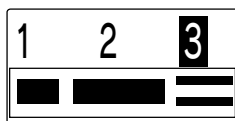
7 **実行**を押します。

8 **VHS**になっていることを確認します。
 (種類を選びます。)

9 **実行**を押します。



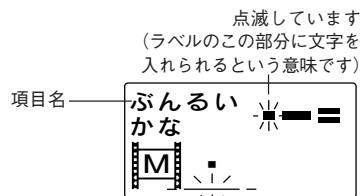
10 **◀▶**を押して**3**にします。
 (◀▶を押して、番号を選びます。)



文字を入れる

タイトル・コメントなどの項目ごとに文字を入れていきます。

11 **実行**を押します。



12 画面の**絵文字**を確認して、**実行**を押します。
 (タイトルの頭につく**絵文字**です。)

参考 ほかの**絵文字**に変えることもできます。画面にある**絵文字**を**文字削除**で消し、**キャラクタ**を押して好きな**絵文字**を入れてください。(絵文字→35ページ) また、文字や記号を入れることもできます。

13 タイトルになる文字を入れ、**実行**を押します。

14 コメント1になる文字を入れ、**実行**を押します。

15 コメント2になる文字を入れ、**実行**を押します。

いろいろな文字にしたい!

文字を入れているときに、次の指定ができます。

- ・文字種類を変えることができます。(→58ページ)
- ・文字体(太字・白抜・影付・立体)を変えることができます。(→59ページ)

印刷するときのルールを選ぶ→印刷する

16 **△▽◇○**を押して**横書**にします。
(印刷するときの方向を選びます。)

- ・縦書きにするときは**縦書**にします。
- ・横書きの裏書きにするときは**横裏**にします。
- ・縦書きの裏書きにするときは**縦裏**にします。

参照 縦書き(→67ページ) 裏書き(→69ページ)

17 **実行**を押します。

18 **印刷**になっていることを確認して、**実行**を押します。

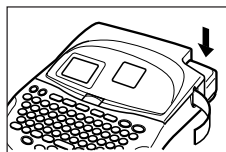


19 **印刷**になっていることを確認して、**実行**を押します。

どのように印刷されるかを見たいときは、**印刷イメージ**にして**実行**を押します。(印刷イメージを見る→76ページ)

画面に「テープをカットし[実行]」と表示されます。

テープのよぶんな部分を、テープカッターを押してカットします。



20 **実行**を押します。

印刷が終わったら、テープカッターを押して、シールをカットします。

参照 シールを貼る(→78ページ)

21 **△▽◇○**を押して**終了**にします。

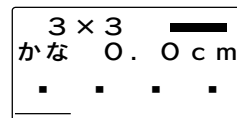


シールの内容を本機の中に残しておくときは**登録**にします。



ホーム工房のシールを登録する(→86ページ)

22 **実行**を2回押します。
文字入力画面に戻ります。



5章 自分だけのデザインで作る(フリーシール)

自分だけのデザインでシールを作ってみましょう(フリーシール)

本機にあるデザインだけでなく、自分だけのオリジナルシールを作ってみましょう。文字の種類(フォント)を変えたり、わくやかざりをつけたりすることができます。

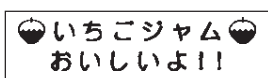
文字を入れる

文字を入れたら、まずシールをどんなかたちにするかを決めましょう。

1行のシール



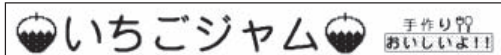
2行に分ける
(→56ページ)



ブロックに分ける (→57ページ)



ブロックごとに行を変える (→57ページ)



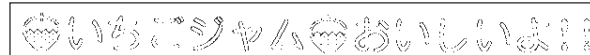
手軽に修飾する(アレンジ機能)

文字種類を変えたりかざりをつけたりしてみましょう。シール全体を修飾したいときに便利です。

文字種類(フォント)を変える(→58ページ)

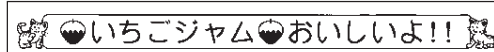


文字体を変える(→59ページ)



文字の大きさを変える(→60ページ)

文字にフレーム(わく)をつける(→65ページ)



縦書きにする(→67ページ)



うらおもてを逆さまにする(→69ページ)



シール全体の長さを変える(→70ページ)



細かく設定する(こだわり機能)

「ここからここまではこんな文字で、ここからは…」というときは、文字ごとにこまかく指定してみましょう。

- 文字種類(フォント)を変える(→58ページ)
- 文字体を変える(→59ページ)
- 文字の大きさを変える(→60ページ)
- 文字にかざりをつける(→62ページ)
- 文字にフレーム(わく)をつける(→65ページ)
- ブロックの長さを変える(→72ページ)
- 文字やブロックの間隔を変える(→73、75ページ)



- 縦書きにする(→67ページ)
- うらおもてを逆さまにする(→69ページ)
- 余白の長さを変える(→74ページ)
- 用途にあわせてシールの長さを変える(→70ページ)
- シール全体の長さを変える(→70ページ)
- 文字のバランスを整える(→74ページ)



印刷イメージを見る

印刷する前に、どのように印刷されるのかを画面で見ることができます。(→76ページ)

徳川

こんな見かたもあります

シール全体のレイアウトを表示させることができます。(→77ページ)



印刷する

シールができあがったら、印刷してみましょう。(→77ページ)

登録する

気に入ったシールや、よく使うシールは、本機に登録しておきましょう。(→85~90ページ)
とくに気に入ったシールは、「お気に入り機能」で他のシールとは別の場所に登録しておくことができます。(→85ページ)

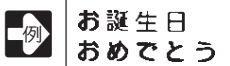
2行以上のシールを作る

2行以上のシールを作ることができます。行を変えたいところで(↵)を押すと、行が変わります。

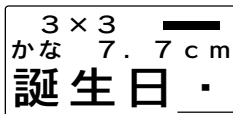
テープの幅によって、作れる行数はちがいます。

テープの幅	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm
最大印刷行数	2行	3行	5行	6行	6行

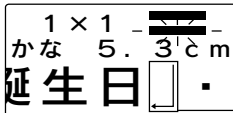
- 行数とテープの幅にあわせて、自動的に文字の大きさは変わります。
- 文字の大きさを自由に決めた場合も、文字の大きさは行数にあわせて自動的に変わります。
- 24mmテープの印刷幅は18mmテープと同じです。



1 「お誕生日」と入力し、確定します。
1行めを入力します。



2 (↵)を押します。

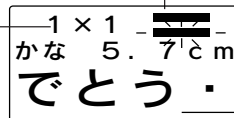


□マークが入ります。これは画面だけのしるしなので印刷されません。

3 「おめでとう」と入力し、確定します。
2行めを入力します。

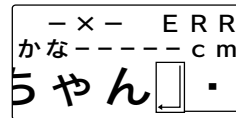
作っているシールのレイアウト
・2行のシールを作っているということを意味します
・文字の大きさによって線の太さが変わります

文字の大きさが行数にあわせて、自動的に変わります



- 参考
- 文字をぜんぶ入力・確定したあとに、行を分けることもできます。行を分けたい位置で(↵)を押して□マークを入れます。
 - 改行を取り消すときは、カーソルを□にあわせて(文字削除)を押します。

セットされているテープ幅に合わない行数にすると、右のような画面になり、印刷することはできません。そのときは□マークを(文字削除)で消して、行数を減らしてください。



こんなシールを作るには?

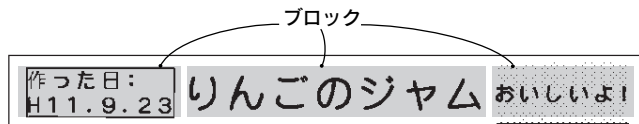
ジャストフィット印刷(60ページ)されます

お誕生日
おめでとう アニタちゃん

お誕生日□おめでとう□アニタちゃん

↑ 行を分けます ↑ ブロックマークを入れます(→57ページ)

文章をブロックに分ける

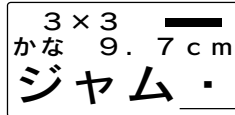


「作った日: H11.9.23」「りんごのジャム」「おいしいよ!」は、それぞれ独立したかたまりです。このかたまりをブロックといいます。文字をブロックで分けて組み立てることにより、ブロックごとに長さをこまかく指定したり、いろいろな行数を組み合わせてシールを自由に作ることができます。

文章をブロックで分けるには

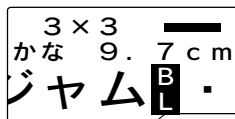
例 あんずジャム りんごジャム(を別々のブロックに分ける)

1 「あんずジャム」と入力し、確定します。



2 **機能** **ブロック** と押します。

「あんずジャム」が1つのブロックになります。



ブロックマーク
画面だけのしるしですので
プリントされません。

3 つづけて、「りんごジャム」と入力し、確定します。

あんずジャム B りんごジャム L

ブロックマーク

「あんずジャム」と「りんごジャム」は別々のブロックになります。



ブロックを取り消すときは、カーソルを **B** に合わせて **(文字削除)** を押します。

ブロックでシールをステキにしよう!

・ブロックごとに長さを変える(→72ページ)

3年B組 猫田はるお ⇄ 3年B組 猫田はるお

・段組のシールを作る(→56ページ)

お誕生日
おめでとう アニタちゃん

文章をすべて完成させたあとで、ブロックに分けるには

文字を入力したあとで、ブロックに分けることもできます。分けたい位置にカーソルを移動させ、**機能** **ブロック** と押します。

あんずジャムりんごジャム

カーソル

→ あんずジャム B りんごジャム L

ブロックマーク

機能 **ブロック** と押してマークを入れます

文字種類(フォント)を変える

「漢字」「ひらがな・カタカナ」「数字・アルファベット」それぞれの文字のかたち(文字種類)を変えることができます。

参考 文字種類を変えるには、アレンジ機能とこだわり機能の2つの方法があります。

重要! 文字種類を指定すると、シール全体の文字が指定された文字種類になります。

文字種類は次の10種類から選べます。

	数字・アルファベット	ひらがな・カタカナ	漢字
丸ゴシック	PM1:00	らんちタイム	昼食
明朝	PM1:00	らんちタイム	昼食
てがき	PM1:00	らんちタイム	—
ボンジュール	PM1:00	らんちタイム	—
メロディ	PM1:00	らんちタイム	—
パレット	PM1:00	らんちタイム	—
プロデュース	PM1:00	らんちタイム	—
STENCIL	PM1:00	—	—
B.SCRIPT	PM1:00	—	—
R.STROKE	PM1:00	—	—

アレンジ機能で文字種類を変える

例 PM1:00

1 文字を入力・確定し、**アレンジ** を押します。

かざりフレーム
文字種類

2 **△****▽** を何回か押して **文字種類** にし、**(実行)** を押します。

3 **△****▽** を押して **てがき** にし、**(実行)** を押します。

3x3
AB 8.5cm
PM1:

(取消) を押すと、文字入力画面に戻ります。

こだわり機能で文字種類を変える

1 文字を入力・確定し、**機能** **こだわり** **アレンジ** を押します。

文字設定
書式設定

2 **△****▽** を押して **文字設定** にし、**(実行)** を押します。

3 **△****▽** を押して **文字種類** にし、**(実行)** を押します。

4 **△****▽** を押して **てがき** にし、**(実行)** を押します。

3x3
AB 8.5cm
PM1:

文字体を変える

入力した文字の、文字体を変えることができます。

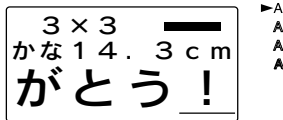
参考 文字体を変えるには、アレンジ機能とこだわり機能の2つの方法があります。

- 重要**
- ・アレンジ機能で文字体を指定すると、シール全体の文字が指定された文字体になります。
 - ・こだわり機能で文字体を指定すると、文字単位で指定した文字体にすることができます。
 - ・縮小印刷される文字の文字体を変えると、文字が欠けて印刷されることがあります。

文字体は次の5種類から選べます。

標準	プレゼントありがとう!
太字	プレゼントありがとう!
白抜	プレゼントありがとう!
影付	プレゼントありがとう!
立体	プレゼントありがとう!

参考 文字体を変えると、画面右に「▶」がつかます。



アレンジ機能で文字体を変える

アレンジ機能で文字体を変えると、シール全体の文字体が変わります。

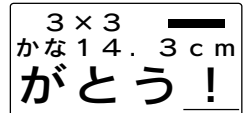
例 プレゼントありがとう!

1 文字を入力・確定し、**アレンジ**を押します。



2 **△▽**を何回か押して**文字体**にし、**実行**を押します。

3 **△▽⊙⊚**を押して**太字**にし、**実行** **取消し**と押します。



こだわり機能で文字体を変える

文字単位で文字体を変えることができます。

例 プレゼントありがとう!

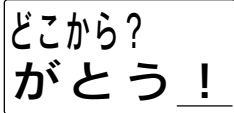
1 文字を入力・確定し、**機能** **こだわり**と押します。



2 **△▽**を何回か押して**文字設定**にし、**実行**を押します。

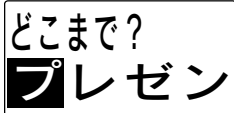
3 **△▽**を何回か押して**文字体**にし、**実行**を押します。

4 **△▽⊙⊚**を押して**太字**にし、**実行**を押します。



5 **⊙⊚**を押して「▶」にカーソルをあわせませす。文字体を変えるはじめての文字を指定します。

6 **実行**を押します。



7 **⊙⊚**を何回か押して**プレゼント**にします。文字体を変える終わりの文字を指定します。

8 **実行**を押します。

参考 文字体の指定を取り消すときは、手順4で**標準**にします。

9 手順1~8と同じ操作で「ありがとう!」を影付にします。

文字の大きさを変える

本機では、文字の大きさを決めないで印刷すると、行数にあわせて、自動的に文字の大きさが変わります(これを、ジャストフィット印刷といいます)。ジャストフィット印刷ではなく、自由に文字の大きさを決めることもできます。決められる文字の大きさは、次のとおりです。

文字の大きさ	プリント例
大(4×4倍)	あんずジャム
中(3×3倍)	あんずジャム
小(2×2倍)	あんずジャム
極小(1×1倍)	あんずジャム

参考 文字サイズを変えるには、アレンジ機能とこだわり機能の2つの方法があります。

- 重要**
- ・アレンジ機能で文字サイズを指定すると、シール全体の文字サイズが指定されたサイズになります。
 - ・こだわり機能で文字サイズを指定すると、文字単位で指定した文字サイズにすることができます。

アレンジ機能で文字サイズを変える

例 「あんずジャム」を大にする

1 文字を入力・確定し、**ア**を押します。

かざりフレーム
文字種類

2 **△**/**▽**を何回か押して**文字サイズ**にし、**実行**を押します。

3 **△**/**▽**/**⊙**/**⊚**を押して**大**にし、**実行**を押します。
取消を押すと、文字入力画面に戻ります。

文字倍率
4 × 4
かな 11.5 cm
あんず
倍率マーク

文字倍率/倍率マーク：指定した文字の大きさを数字で表します。

- 参考**
- 倍率マークは画面だけのしるしですので、印刷されません。
 - 文字サイズの指定を取り消すときは、倍率マークを**文字削除**で消します。

こだわり機能で文字サイズを変える

例 「あんずジャム」の「あんず」を2×3にする

1 文字を入力・確定し、**機**と**こだわり**を押します。

文字設定
書式設定

2 **△**/**▽**を何回か押して**文字設定**にし、**実行**を押します。

3 **△**/**▽**を何回か押して**文字サイズ**にし、**実行**を押します。

4 **△**/**▽**を押して**2**にします。
縦の倍率を指定します。

縦 横
2 × 3 倍

5 **⊙**を押してカーソルを「横」(**3**)にあわせませす。

6 **3**になっていることを確認し、**実行**を押します。

7 **⊙**/**⊚**を押して「あ」にカーソルをあわせ、**実行**を押します。
大きさを調えるはじめの文字を指定します。

どこまで?
あんずジ

8 **⊙**/**⊚**を押して**あんず**にし、**実行**を押します。
大きさを調える終わりの文字を指定します。

9 **⊙**/**⊚**を押して、画面を確かめます。

文字倍率
2 × 3
かな 9.7 cm
あんず
倍率マーク

文字倍率/倍率マーク：指定した文字の大きさを数字で表します。

- 参考**
- 倍率マークは画面だけのしるしですので、印刷されません。
 - 文字サイズの指定を取り消すときは、倍率マークを**文字削除**で消します。

文字の大きさが大きすぎたときは…

決めた文字の大きさがテーブルのはばに収まらないときは、次のような画面になります。

テーブルのはばにあった大きさに自動的に変わる

決めた文字の大きさ
1 × 3
かな 7.9 cm
あんず

文字にかざりをつける

文字にあみめを重ねたり、下線をつけたり、わくをつけたりすることができます。

文字のかざりは、1文字ごとにつけることができます。

網掛	下線	枠付
クッキー	クッキー	クッキー

参考 文字にかざりをつけるときはこだわり機能で行います。

- 重要**
- 絵文字、縮小印刷される文字、縦が4倍の大きさの文字に下線やわくをつけると、文字と重なります。
 - ブロックとブロックをまたがって文字にかざりをつけることはできません。(ブロック→57ページ)

例 クッキー

1 文字を入力・確定し、**機**と**こだわり**を押します。

文字設定
書式設定

2 **△**/**▽**を何回か押して**文字設定**にし、**実行**を押します。

3 **△**/**▽**を何回か押して**文字かざり**にし、**実行**を押します。

- 4 (Ⓜ)(Ⓝ)(Ⓢ)(Ⓡ)を何回か押して**網掛**にし、**(実行)**を押します。
どのかざりにするか選びます。

どこから?
ツッキー


- 5 (Ⓢ)(Ⓡ)を何回か押して、カーソルを「ク」にあわせませす。
かざりをつけるはじめての文字を指定します。

- 6 **(実行)**を押します。

どこまで?
クツッキー

- 7 (Ⓢ)(Ⓡ)を何回か押して**クツッキー**にします。
かざりをつける終わりの文字を指定します。

- 8 **(実行)**を押します。

 文字のかざりを取り消すときは、手順4で**取消**にします。

こんなかざりもつけられます

網掛、下線、枠付のかざりを重ねてつけることもできます。1つのかざりをつけたあとに、つづけて別のかざりを重ねてつけます。

- ・「網掛」と「枠付」を重ねてつけると…

チキンカレー

- ※3つのかざりを重ねてつけることもできます。

- ・2行以上の文字(→56ページ)にわくをつけると…

チキン
カレー

- 「チキン」と「カレー」それぞれにわくをつける


チキンカレー

- 「チキン」(Ⓜ)「カレー」とつづけてわくをつける

チキン
カレー

指定した文字かざりを取り消す

すべての文字かざりを取り消す

- 1 **(機能)**  と押します。

- 2 (Ⓜ)(Ⓝ)を何回か押して**文字設定**にし、**(実行)**を押します。


- 3 (Ⓜ)(Ⓝ)を何回か押して**文字かざり**にし、**(実行)**を押します。

- 4 (Ⓜ)(Ⓝ)(Ⓢ)(Ⓡ)を押して**取消**にし、**(実行)**を押します。

- 5 (Ⓢ)(Ⓡ)を何回か押して、文字かざりを取り消したいはじめての文字にカーソルをあわせ、**(実行)**を押します。

- 6 (Ⓢ)(Ⓡ)を押して、文字かざりを取り消したい終わりの文字にカーソルをあわせ、**(実行)**を押します。

一部の文字かざりを取り消す

- 1 **(機能)**  と押します。

- 2 (Ⓜ)(Ⓝ)を何回か押して**文字設定**にし、**(実行)**を押します。

- 3 (Ⓜ)(Ⓝ)を何回か押して、**文字かざり**にし、**(実行)**を押します。

- 4 (Ⓜ)(Ⓝ)(Ⓢ)(Ⓡ)を押して取り消したい文字かざりを選び、**(実行)**を押します。

- 5 (Ⓢ)(Ⓡ)を押して、文字かざりを取り消したいはじめての文字にカーソルをあわせ、**(実行)**を押します。

- 6 (Ⓢ)(Ⓡ)を押して、文字かざりを取り消したい終わりの文字にカーソルをあわせ、**(文字削除)**を押します。

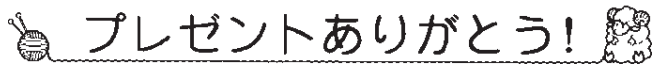
文字にフレームをつける

文章にいろいろなフレームをつけることができます。
フレーム一覧(→102ページ)

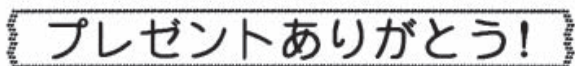
参考 フレームは、アレンジ機能、こだわり機能の、どちらでもつけることができます。

フレームの種類

イラスト



かざり



もじたんい

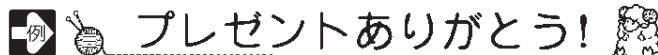


重要 ・2行以上の文章に、もじたんいフレームをつけることはできません。
・6mm幅のテープではもじたんいフレームをつけることはできません。

テープ幅と印刷できる行数

テープの幅	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm
最大印刷行数	1行	2行	4行	5行	5行

アレンジ機能でフレームをつける



1 文字を入力・確定し、**ア**を押します。



2 **△▽**を何回か押して**かざりフレーム**にし、**実**を押します。

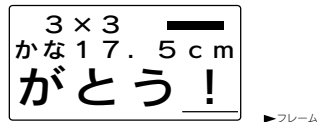
3 **△▽**を何回か押して**イラスト**にし、**実**を押します。
フレームの種類を選びます。



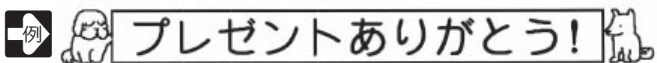
4 **△▽⊙⊚**を何回か押して「**戻る**」にし、**実**を押します。
取を押すと、文字入力画面に戻ります。



参考 フレームをつけると、画面右に「▶」が付きます。



こだわり機能でフレームをつける



重要 フレームをつけると、つけていないときより長く印刷されます。

1 文字を入力・確定し、**機**と**こ**を押します。



2 **△▽**を何回か押して**文字設定**にし、**実**を押します。

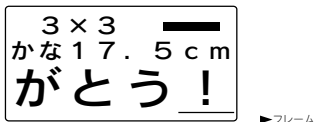
3 **△▽**を何回か押して**かざりフレーム**にし、**実**を押します。

4 **△▽**を何回か押して**イラスト**にし、**実**を押します。
フレームの種類を選びます。



5 **△▽⊙⊚**を何回か押して「**戻る**」にし、**実**を押します。
文字入力画面に戻ります。

参考 フレームをつけると、画面右に「▶」が付きます。



6 実際に印刷される長さ確かめます。

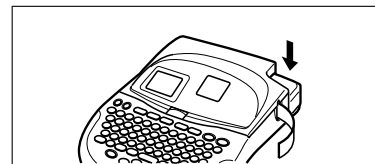
7 **印**を押します。



8 **印**になっていることを確認して、**実**を押します。
どのように印刷されるかを見たいときは、**印刷イメージ**にして**実**を押します。(印刷イメージを見る→76ページ)

印刷がはじまります。

参考 ・操作を中止するときは、**取**を押します。
・印刷が終わったらテープカッターを押して、シールをカットします。



もっとステキにしよう!

文字かざり・文字体・文字種類などで文字を変えてからフレームをつけると、よりユニークなシールができあがります。
ただし、文字かざりでかざりつけた文字を「もじたんいフレーム」印刷すると、文字のかざりが取り消されて印刷されます。

参考 文字かざり(→62ページ)
文字体(→59ページ)
文字種類(→58ページ)

フレームのついた文字をもとに戻す

フレームをつけた文字をもとに戻すことができます。

- 1 機能 こだわり アレンジ と押します。
- 2 ⓂⓃを何回か押して**文字設定**にし、**実行**を押します。
- 3 ⓂⓃを何回か押して**かざりフレーム**にし、**実行**を押します。
- 4 ⓂⓃを何回か押して**とりけし**にし、**実行**を押します。
画面の右の「フレーム」の▶が消えます。

違うフレームにして、つづけて印刷したい!!

- ①上の手順4のときに、違うフレームを選んで**実行**を押します。
- ②66ページの手順4~8の操作をします。

縦書きのシールを作る

シールはふつう横書きで印刷されますが、縦書きで印刷することもできます。

参考 縦書きのシールを作るには、アレンジ機能とこだわり機能の2つの方法があります。

重要! 縦書きと横書きのまざったシールを作ることはできません。

アレンジ機能で縦書きにする



- 1 文字を入力・確定し、**アレンジ**を押します。

かざりフレーム
文字種類

- 2 ⓂⓃを何回か押して**印刷方向**にし、**実行**を押します。
- 3 ⏪⏩を押して**縦書**にし、**実行**を押します。
取消を押すと、文字入力画面に戻ります。

参考 うらおもてが逆さまのシールを作ることもできます。

こだわり機能で縦書きにする

- 1 文字を入力・確定し、機能 こだわり アレンジ と押します。
文字設定
書式設定
- 2 ⓂⓃを何回か押して**書式設定**にし、**実行**を押します。
- 3 ⓂⓃを何回か押して**方向**にし、**実行**を押します。
- 4 ⏪⏩を押して**縦書**にし、**実行**を押します。
- 5 ⓂⓃを何回か押して**終了**にし、**実行**を押します。

参考 「横書き」にもどすときは、手順4のときに、**横書**にします。

こんなシールが作れます



- 「10」を記号の数字から呼び出す
- ↓
- 「月」を入力する
- ↓
- 「14」を記号の数字から呼び出す
- ↓
- 「日」を入力する
- ↓
- 機能 こだわり アレンジ と押し、「書式設定」を選ぶ
- ↓
- 「方向」を選ぶ
- ↓
- 「縦書」を選ぶ

うらおもてが逆さまなシールを作る

別売の布転写カートリッジを使って、ハンカチやTシャツなどにプリントするときは、うらおもてが逆さまなシールを作ります。

参考 うらおもてが逆さまなシールを作るには、アレンジ機能とこだわり機能の2つの方法があります。

重要 シール全体がうらおもて逆さまな文字になります。

アレンジ機能でうらおもて逆さまにする



1 文字を入力・確定し、**アレンジ**を押します。

かざりフレーム
文字種類

2 **△▽**を何回か押して**印刷方向**にし、**実行**を押します。

3 **△▽◀▶**を押して**横裏**にし、**実行**を押します。
取消を押すと、文字入力画面に戻ります。

3 × 3
かな 9. 3 c m
1 1 才 .

こだわり機能でうらおもて逆さまにする

1 文字を入力・確定し、**機能** **こだわり** **アレンジ**と押します。

文字設定
書式設定

2 **△▽**を何回か押して**書式設定**にし、**実行**を押します。

3 **△▽**を何回か押して**裏書き**にし、**実行**を押します。

4 **◀▶**を押して、**する**にします。

5 **実行**を押します。

6 **△▽**を何回か押して**終了**にし、**実行**を押します。

参考

縦書きで、うらおもて逆さまなシールを作るときは…

- ①手順5のあと、**△▽**を何回か押して**方向**にし、**実行**を押す。
- ②**◀▶**を何回か押して**縦書**にし、**実行**を押す。

シールの長さを決める

シールは入力した文字数にあった長さで印刷されますが、必要なときは、自分で長さを決めることもできます。

シールの長さを決める方法

- ・オーディオやビデオのタイトルにあった長さにする
- ・シール全体の長さを自由に決める
- ・ブロックの長さを基準にシール全体の長さを決める
(ブロック→57ページ参照)

オーディオ	カセット	9.9cm
	MD	7.1cm
ビデオ	VHS	14.8cm
	ミニDV	6.5cm
	8mm	9.4cm
	VHS-C	8.9cm

オーディオカセットのタイトルにあった長さにする

こだわり機能で長さを決めます。

1 文字を入力・確定し、**機能** **こだわり** **アレンジ**と押します。

文字設定
書式設定

2 **△▽**を何回か押して**書式設定**にし、**実行**を押します。

3 **△▽**を何回か押して**長さ**にし、**実行**を押します。

4 **◀▶**を押して**固定**にし、**実行**を押します。

5 **△▽**を何回か押して**オーディオテープ**にし、**実行**を押します。

6 **△▽**を押して**カセット**にし、**実行**を押します。

7 **終了**になっていることを確かめて、**実行**を押します。

文字数が多いと、シールの長さが10.0cm以上になりカセットに貼ることができなくなります。
文字数を減らして9.9cmになるようにしてください。

シールの長さです。
3 × 3
かな [9. 9 c m]
バンド .

シール全体の長さを自由に決める

アレンジ機能で決める方法と、こだわり機能で決める方法があります。

アレンジ機能で長さを決める

重要

アレンジ機能でシールの長さを決めると、自動的に余白「小」・割付「均等」になります。

1 文字を入力・確定し、**アレンジ**を押します。

かざりフレーム
文字種類

2 **△▽**を何回か押して**テープ長さ**にし、**実行**を押します。

- 3 ◀▶を押して、長さを設定します。
◀を押すと短く、▶を押すと長くなります。



文字数に合わない長さになると、左のカッコが取れます

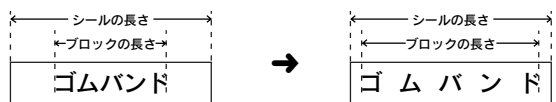
参考 数字キーを使って直接長さを入力することもできます。

- 4 (実行)を押します。
操作を終えるときは、◀▶を押して終了にし、(実行)を押します。



こんなときは…

シールの長さに対して文字を均等にしたいときは、アレンジ機能でシールの長さを決めたと、こだわり機能の「ブロック長さ」でブロック長さを基準にシールの長さをもう一度決めてください。(→72ページ)



こだわり機能で長さを決める

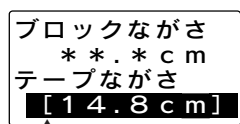
重要 こだわり機能でシールの長さを決めると、余白の長さ・文字のバランスは自動的に変わりません。
変えたいときは、74ページを参考に操作してください。

- 1 文字を入力・確定し、(機能)と(こだわりアレンジ)とを押します。



- 2 ◀▶を何回か押して書式設定にし、(実行)を押します。
- 3 ◀▶を何回か押して長さにし、(実行)を押します。
- 4 ◀▶を押して固定にし、(実行)を押します。
- 5 ◀▶を何回か押してテープ長さにし、(実行)を押します。

- 6 ◀▶を押して、数字を希望の長さに変えます。
参考 数字キーを押して直接入力することもできます。



文字数に合わない長さになると、左のカッコが取れます

- 7 (実行)を押します。
操作を終えるときは◀▶を押して終了にし、(実行)を押します。

印刷すると…

- 入力されている文字数が多いときは、決めたシールの長さよりも長く印刷されることがあります。

ブロックの長さを基準にシール全体の長さを決める

ブロック(→57ページ)の長さを決めることにより、シール全体の長さを決めることができます。

- 複数のブロックの長さを変えるときは、それぞれのブロックの長さを1つ1つ決めます。
- ブロックの長さは、こだわり機能で決めます。

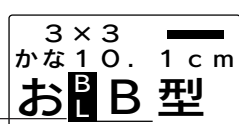
ブロックの長さを決めると…



シールの長さが自動的に決まる。

- 1 文字を入力・確定し、ブロックに分けます。

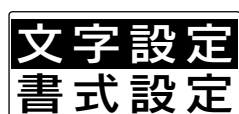
ブロックマーク



参考 ブロックの分けかた(→57ページ)

- 2 長さを決めるブロックにカーソルを移動します。
そのブロックの中ならばカーソルの位置はどこでもかまいません。

- 3 (機能)と(こだわりアレンジ)とを押します。



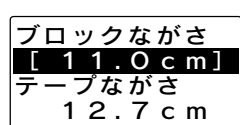
- 4 ◀▶を何回か押して書式設定にし、(実行)を押します。

- 5 ◀▶を何回か押して長さにし、(実行)を押します。

- 6 ◀▶を押して固定にし、(実行)を押します。

- 7 ◀▶を何回か押して、ブロック長さにし、(実行)を押します。

- 8 ◀▶を押して、数字を希望の長さに変えます。
参考 数字キーを押して直接入力することもできます。

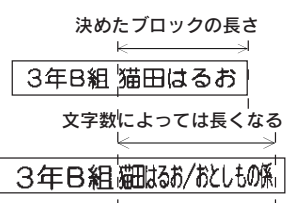


- ブロックの長さの数字にあわせて、シールの長さも変わります
- 文字数に合わない長さになると、カッコの形が()になります
- このとき、文字が縮小して印刷されるので、文字が細くなる場合があります。

- 9 (実行)を押します。
もう一度(実行)を押すと、文字入力画面に戻ります。

印刷すると…

- 決めたブロックの長さにあわせて、シール全体の長さが変わります。
- 入力されている文字数が多いときは、決めたブロックの長さよりも長く印刷されることがあります。



決めたシールの長さを取り消すときは

シールの長さを決めた後に、その指定を取り消すことができます。指定を取り消すと、入力した文字数にあった長さで印刷されます。

- 1 機能 こだわり アレンジ と押します。
- 2 △▽を何回か押して書式設定にし、(実行)を押します。
- 3 △▽を何回か押して、長さにし、(実行)を押します。
- 4 ◀▶を何回か押して自動にし、(実行)を押します。
- 5 終了になっていることを確認し、(実行)を押します。
文字入力画面に戻ります。

文字と文字の間隔を決める

文字と文字の間隔を決めることができます。

大(2mm) 小(1mm)

くま吉のはちみつ くま吉のはちみつ

無(0mm)

くま吉のはちみつ

「くま吉のはちみつ」の文字と文字の間隔を「小(1mm)」にする

- 1 文字を入力・確定し、機能 こだわり アレンジ と押します。
文字設定
書式設定
- 2 △▽を何回か押して書式設定にし、(実行)を押します。
- 3 △▽を何回か押してもし間隔にし、(実行)を押します。
- 4 ◀▶を何回か押して小にし、(実行)を押します。
- 5 △▽を何回か押して終了にし、(実行)を押します。

文字のバランスを整える

2行以上のシールを作るときは文字のバランスを整えて、カッコよくすることができます。

文字のバランスを整えることを「割付」といいます。

左寄せ 中寄せ

8月11日 8月11日
テスト テスト

右寄せ 均等

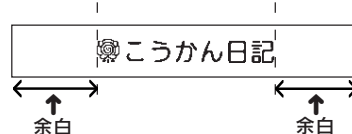
8月11日 8月11日
テスト テスト

重要 ブロック(→57ページ)ごとに決めることはできません。

右寄せにする

- 1 文字を入力・確定し、機能 こだわり アレンジ と押します。
文字設定
書式設定
- 2 △▽を何回か押して書式設定にし、(実行)を押します。
- 3 △▽を何回か押して割付にし、(実行)を押します。
- 4 △▽◀▶を何回か押して右寄にし、(実行)を押します。
割付の種類を選びます。
- 5 △▽を何回か押して終了にし、(実行)を押します。

余白の長さを決める



大(19mm)

こうかん日記

小(3mm) 無

こうかん日記 こうかん日記

重要 ・「無」を選んだときは、印刷したあとに、必ずテープ送り(→78ページ)をしてください。

・「小」を選んだときは、印刷するときに「テープをカットし[実行]」と画面に出ます。テープカッターを押してテープをカットし、(実行)を押します。

電源を入れたときのはじめの余白を決めることができます(基本余白→97ページ)。

前後の余白を「小(3mm)」にする

- 1 文字を入力・確定し、機能 こだわり アレンジ と押します。
文字設定
書式設定
- 2 △▽を何回か押して書式設定にし、(実行)を押します。

ブロックとブロックの間隔を決める

大(4mm)



小(2mm)



無(0mm)



例 「千堂リンダ」と「AB型おとめ座」との間隔を「小(2mm)」にする

1 文字を入力・確定し、ブロックに分けます。

参照 ブロックの分けかた(→57ページ)

2 **機能** **こだわり** **アレンジ** と押します。

文字設定
書式設定

3 **△▽**を何回か押して**書式設定**にし、**(実行)**を押します。

4 **△▽**を何回か押して**BL間隔**にし、**(実行)**を押します。

5 **⊕⊖**を何回か押して**小**にし、**(実行)**を押します。

6 **△▽**を何回か押して**終了**にし、**(実行)**を押します。

3 **△▽**を何回か押して**余白**にし、**(実行)**を押します。

4 **⊕⊖**を何回か押して**小**にし、**(実行)**を押します。
余白の種類を選びます。

5 **△▽**を何回か押して**終了**にし、**(実行)**を押します。

どんなシールになるのかを画面で見る

シールがどのように印刷されるのかを、印刷する前に画面で見ることができ
ます。

印刷イメージを見る

文字種類、文字体、文字かざり、フレームなど、どんなデザインで印刷され
るのかを画面で見ることができます。

印刷イメージを見る

1 シールの内容を作ります。
フリーシールを作っていた場合は**(印刷)**を押します。

2 右の画面になったら、**△▽**を押して
印刷イメージにします。

印刷
印刷イメージ

3 **(実行)**を押します。
シールがどのように印刷されるのか、そのイ
メージが画面にあらわれます。

徳川
イメージが流れます

4 じっくりと見たい部分が流れてきた
ら、**(実行)**を押して画面の流れを止め
ます。

|じゅん
その部分が止まります

もう一度**(実行)**を押すと、再び続きのイメージが画面に流れます。
操作をやめるときは、**(取消)**を押します。

こだわり機能で見る

1 シールの内容を作ります。

2 **機能** **こだわり** **アレンジ** と押します。

文字設定
書式設定

3 **△▽**を何回か押して**印刷確認**にし、**(実行)**を押します。

4 **△▽**を何回か押して**印刷イメージ**に
し、**(実行)**を押します。
シールがどのように印刷されるのか、そのイ
メージが画面にあらわれます。

徳川
イメージが流れます

5 じっくりと見たい部分が流れてきた
ら、**(実行)**を押して画面の流れを止め
ます。

|じゅん
その部分が止まります

もう一度**(実行)**を押すと、再び続きのイメージが画面に流れます。
操作をやめるときは、**(取消)**を押します。

印刷レイアウトを見る

ブロック、行数、文字の大きさ、余白など、そのシールがどのようなレイアウトで作られているのかを画面で見ることができます。

- 参照** ブロック(→57ページ) 行数(→56ページ)
文字の大きさ(→60ページ) 余白(→74ページ)
- 重要** アレンジ機能では見ることはできません。

1 シールの内容を作ります。

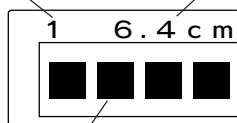
2 **機能** このあたり **アレンジ** と押します。

文字設定 書式設定

3 **△****▽**を何回か押して**印刷確認**にし、**実行**を押します。

4 **△****▽**を何回か押して**レイアウト**にし、**実行**を押します。

左端から数えたときの画面の順番 画面に表示されている部分の長さ

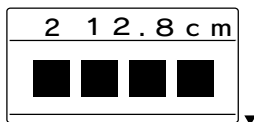


ブロック・行数など
シール全体のかたち

画面からかくれている部分があるときに点灯します

5 シールのかたちを確かめます。

参考 シールの内容が長いときは、**△****▽**を押して、画面からかくれている部分を見ます。



6 シールのかたちを確かめたら、**取消**を押します。

自分でデザインしたシールを印刷する

シールの内容ができあがったら、印刷してみましょう。

重要 印刷する前に、テープ出口がものなどでふさがっていないことを確かめてください。

印刷する

1 テープカートリッジがセットされていることを確かめ、**印刷**を押します。

参照 テープカートリッジをセットする(→16ページ)

2 **△****▽**を押して**印刷**にし、**実行**を押します。

印刷がはじまります。

文字が多かったり、くりかえして印刷したりすると、印刷中に少しのあいだ止まることがあります。

参考 ・印刷を途中でやめるときは、**取消**を押します。
・**△****▽**を押して**印刷イメージ**にし、印刷イメージを見ることもできます(→76ページ)

印刷中に**⊕**を押してしまったら…

印刷中に、まちがって**⊕**を押して電源を切ってしまったときは、**⊕**を押して、電源を入れなおしてください。

文字が入力できる画面になったら**実行**を押します。印刷中のラベルの内容が画面にあらわれますので、もう一度**印刷**を押して印刷しなおします。

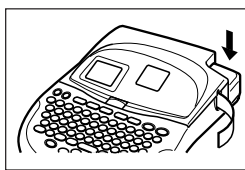
重要 フレームつきの文章を作成していた場合、電源を切ったときにフレームのデータは消えてしまいます。電源を入れて**実行**を押したあと、もう一度フレームをつけなおしてください。

シールをカットする

重要 シールの余白を「無」としたときは、**機能** テープ送り **印刷** と押してテープを送りしてください。

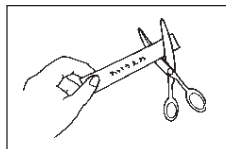
3 テープカッターを押して、シールをカットします。

- ・シールを切るときは、本機をかたむけないでください。
- ・テープカッターを強く押さないでください。

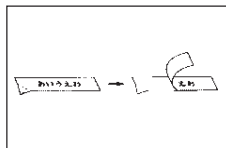


シールを貼る

4 ハサミなどで、好きな大きさ・かたちにします。



5 テープの裏をはがしてシールを貼ります。



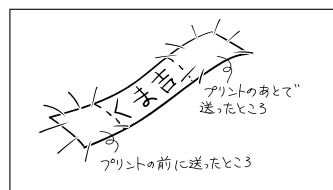
- ・シールのかどをおりまげると、裏紙がはがしやすくなります。
- ・一度貼ったシールをはがすと、貼っていた場所にシールのノリがのこることがあります。

重要 次のようなものや場所にシールを貼らないでください。

- ・直射日光や雨が当たるもの
 - ・ひとや動物のからだ
 - ・他人の家のへいや電柱など
- とくに公園・駅などでシールを貼るのはやめてください。

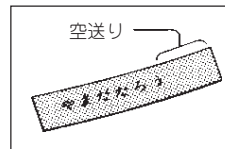
シールを白紙で送る

印刷する前、した後に、シールを白紙で送ることができます(テープ送り)。



1 **機能** テープ送り **印刷** と押します。

シールが約20.0mm送られます。



シールの余白を「無」と決めたら、かならずテープ送りを!

シールの余白を「無」と決めたとときは、印刷が終わったら必ずテープ送りをしてください。テープ送りをしないでテープをカットすると、思ったところとはちがう位置でカットされてしまいます。

参考 シールの余白(→74ページ)

シールが貼りにくいものは…

- ・表面がザラザラしているところ
- ・表面に水や油、ホコリなどがついているところ
- ・特殊なプラスチック材料(シリコン系・PP材など)